



なんで俺じゃなくて
あいつか...
〜クラスのチャラ男に
美人幼馴染を奪われました〜

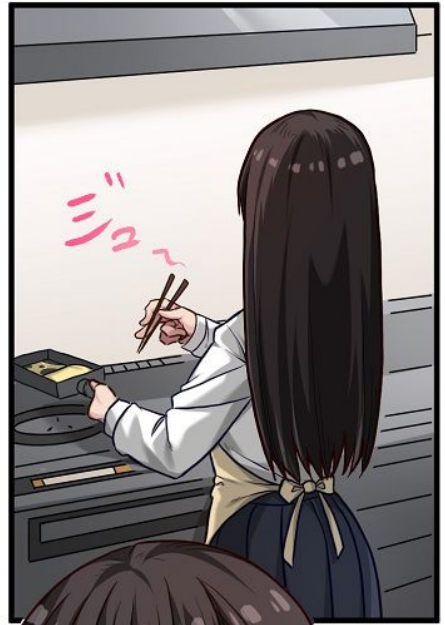




よし！



良樹の鉢物の
甘い卵焼きも…



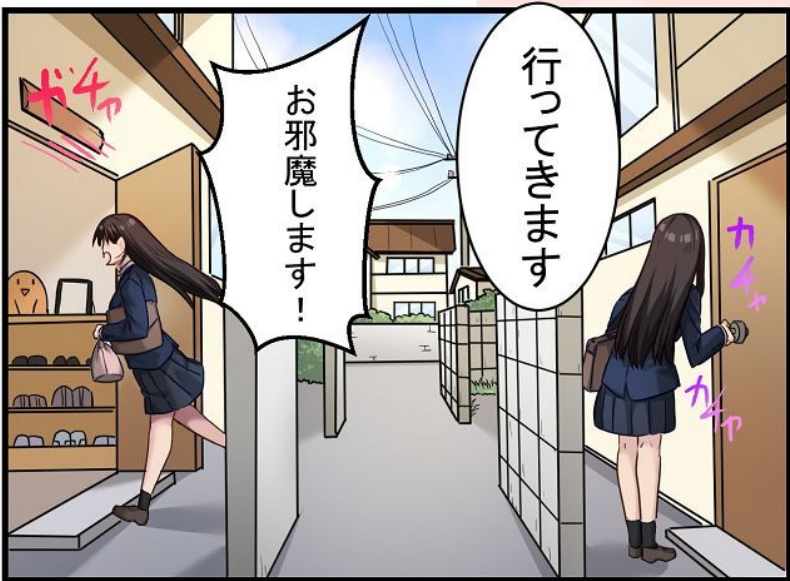
あ…
時間だわ！

良樹
起こしに
行かないと



完璧ね！

五十嵐 聖子



行ってきます

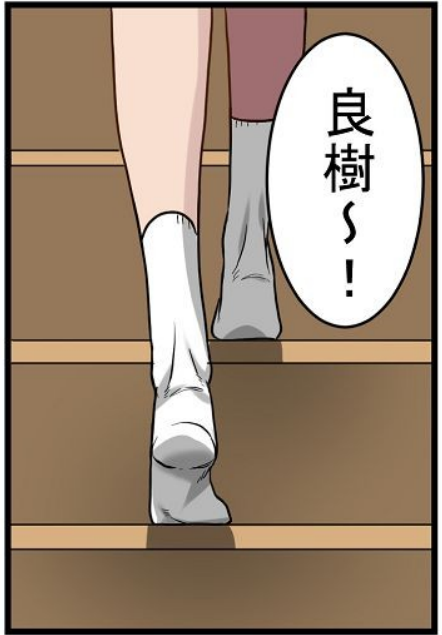
お邪魔します！



も〜…



良樹
起きなさい



良樹〜！



もう少し
見てたいけど…

でも…



今日も
可愛い
寝顔しちやって

好きだぞ！
良樹！



ふああ〜

おはよ〜
聖子

古谷 良樹



起きなさい！
遅刻
しちゃうわよ！

うわあ！



はい！
おはよう！
時間だよ良樹

早く
用意して！
朝ごはん
一緒に食べよう



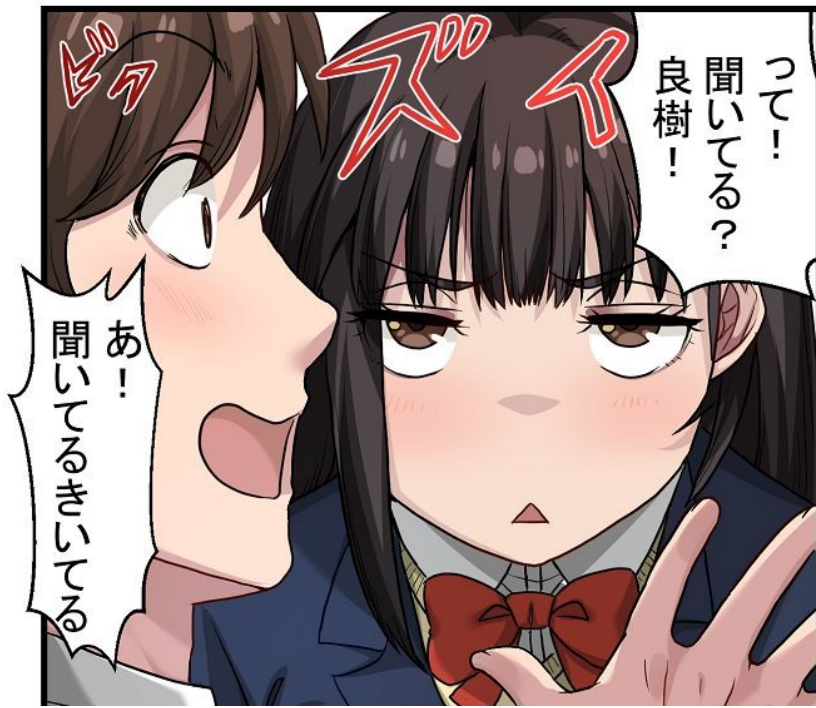
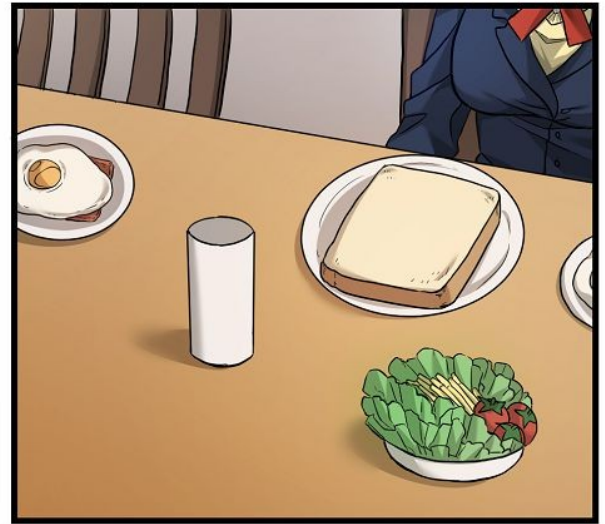
男には
見られて困るもの
があるんだけどねえ…



いつも
起こしに
来てくれるのは
有難いけど



顔洗って
用意して〜
先行ってるよ〜







わー
ハイ

あゝ
アレはねゝ

＃
そういうば
昨日の数学の
課題のゝ

毎朝
たわいもない話を
しながら

僕と聖子は
幼馴染で

わー
ハイ
ヨウ

あゝ
そう

アレ見て



あゝ
それでかゝ

アハハ

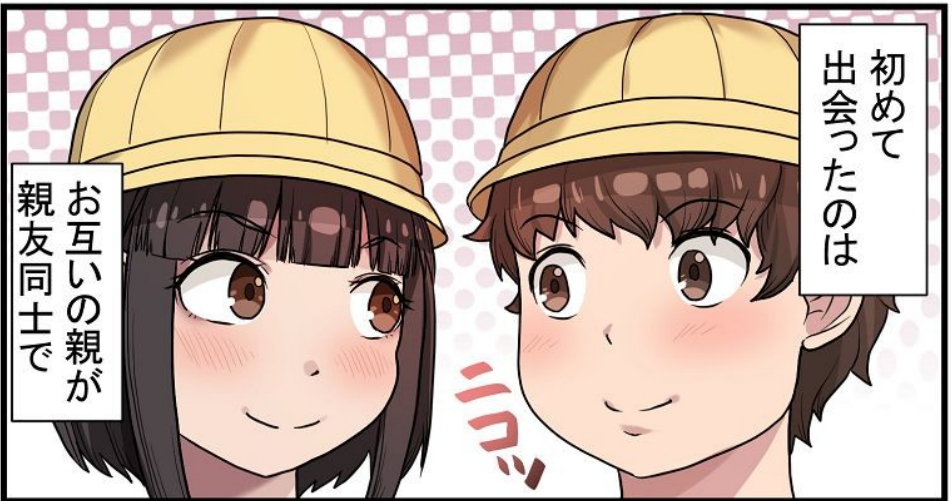
それで
亜子が言ったのよゝ

登校している



聖子の事を
特別に見える様に
なったのは

良樹の事を
特別に見える様に
なったのは



初めて
出会ったのは

お互いの親が
親友同士で

本当よ、
歳も同じ

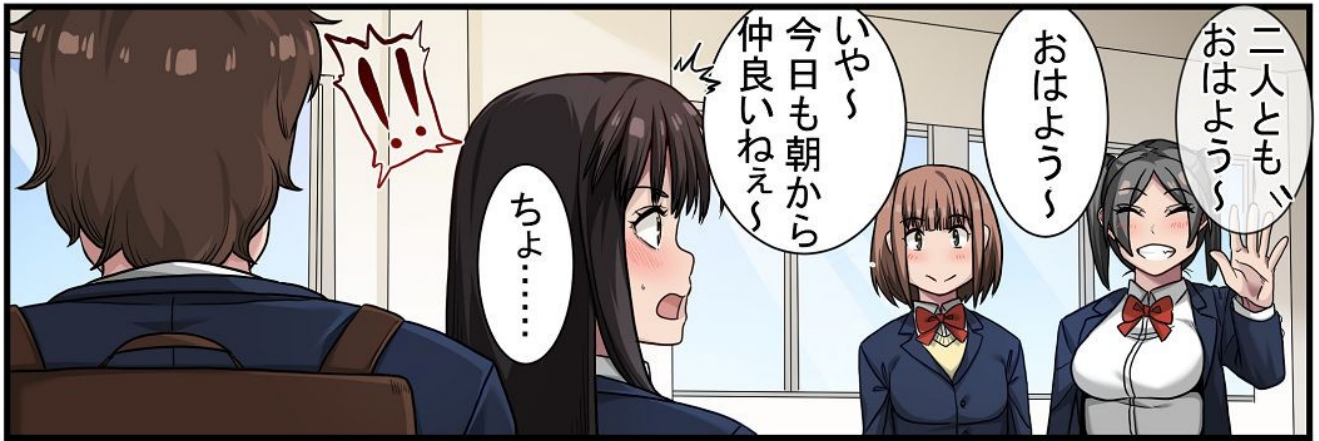


気づいた
時には…



本当の
兄弟の様に
いつも一緒に…

でも…



俺は
三人の会話より

さっきの
靴を履く時に
見えた

ムキッ

モ

モ

聖子の
白い太ももで
頭がいつぱいだった…

ほら！
行こう！

あ…
聖子！

どうしたの
良樹？

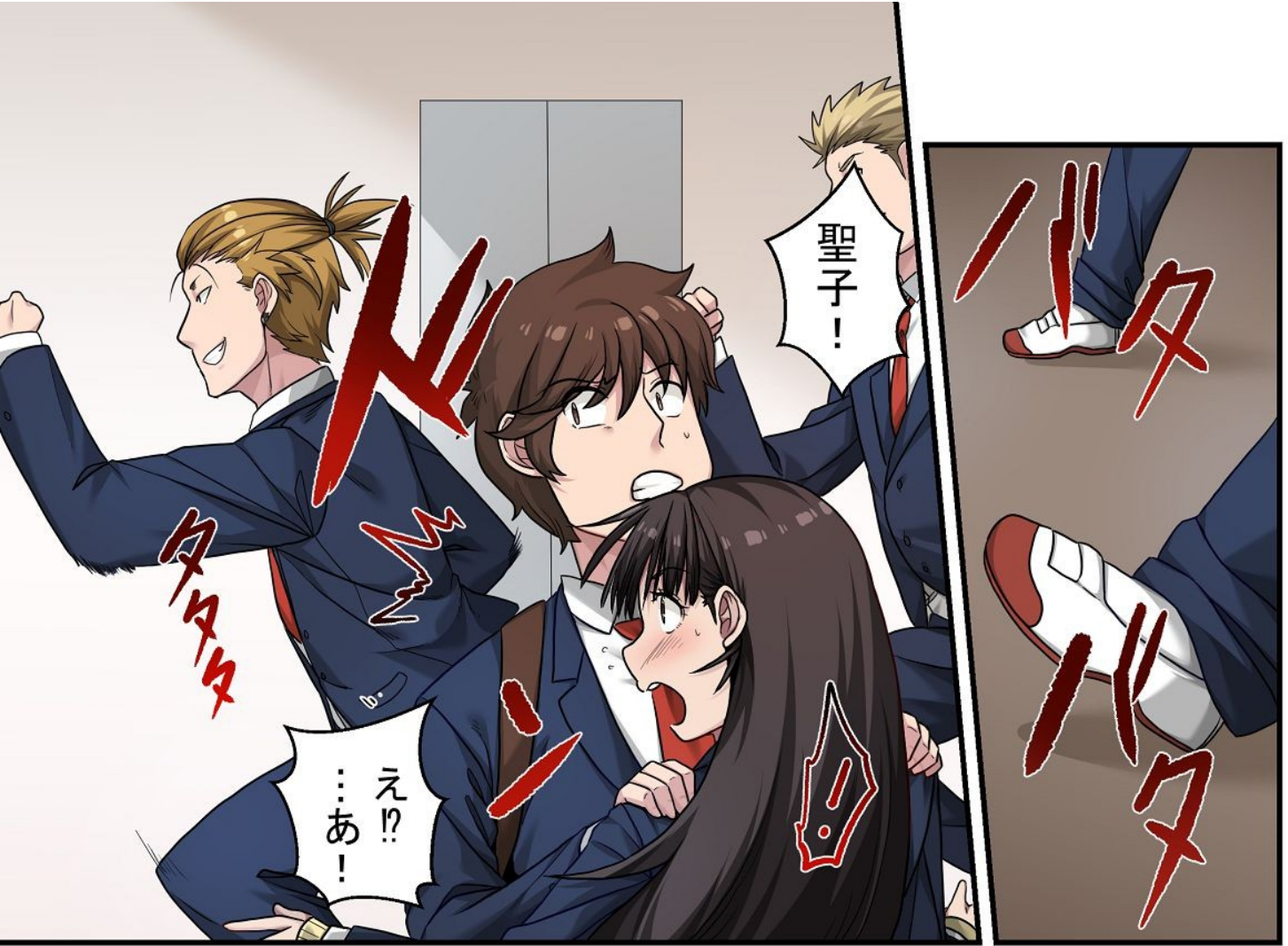
ポーとしちゃって

?

あーいや！
ナンデモナイヨ

キヤハハハ

ア

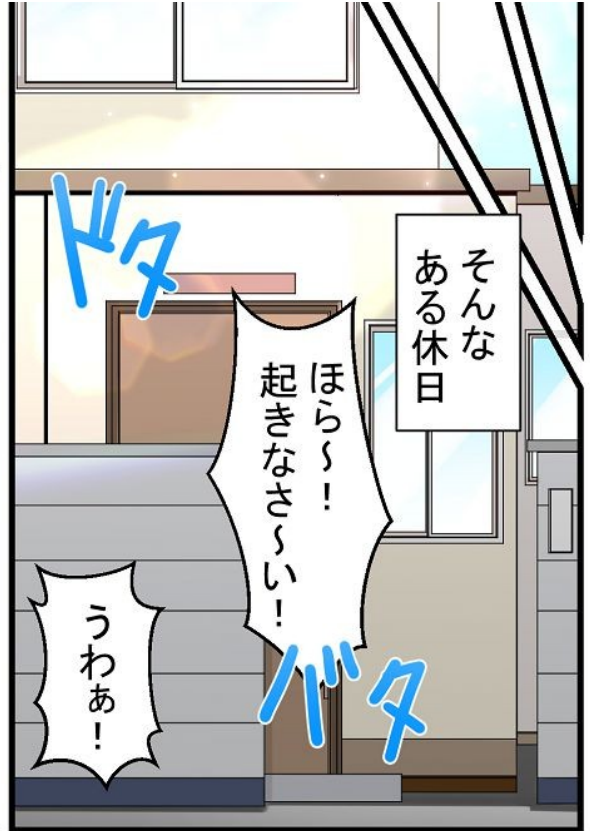






えっと…

今日は
休日ですが…？



そんな
ある休日

ほら〜！
起きなさい！

うわあ！



そうよ！
でも…

お母さんと
おばさんから

お使いを
頼まれちゃったの！

なんか…
いつもより
可愛いな……？

はあ…？
お前と、二人？





二人きりの
おつかい

いや、これは……



私服で
可愛い幼馴染と

ガァー

ガァ

ガァ



のさかな？

可愛いね



ね！見て良樹！
猫が居るよ！

ニャ〜

ニャ〜



聖子……



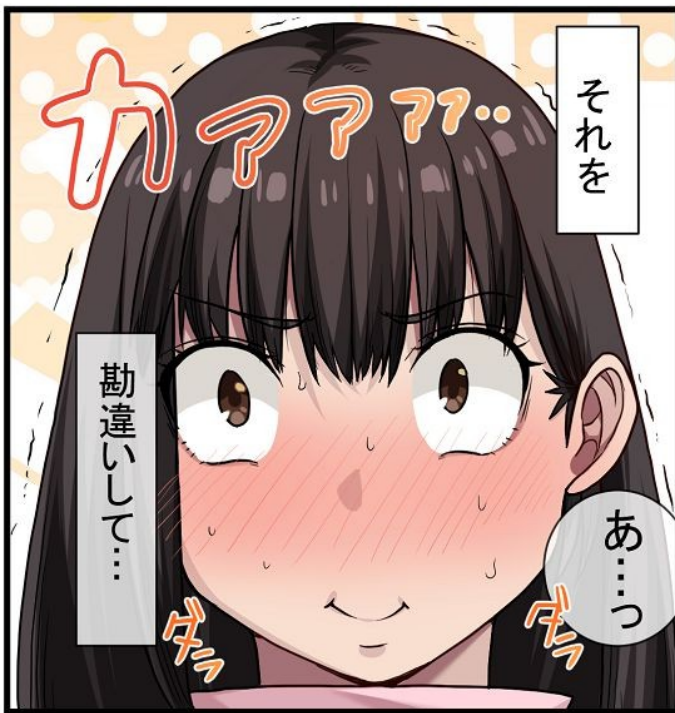
綺麗……だな

ポーン



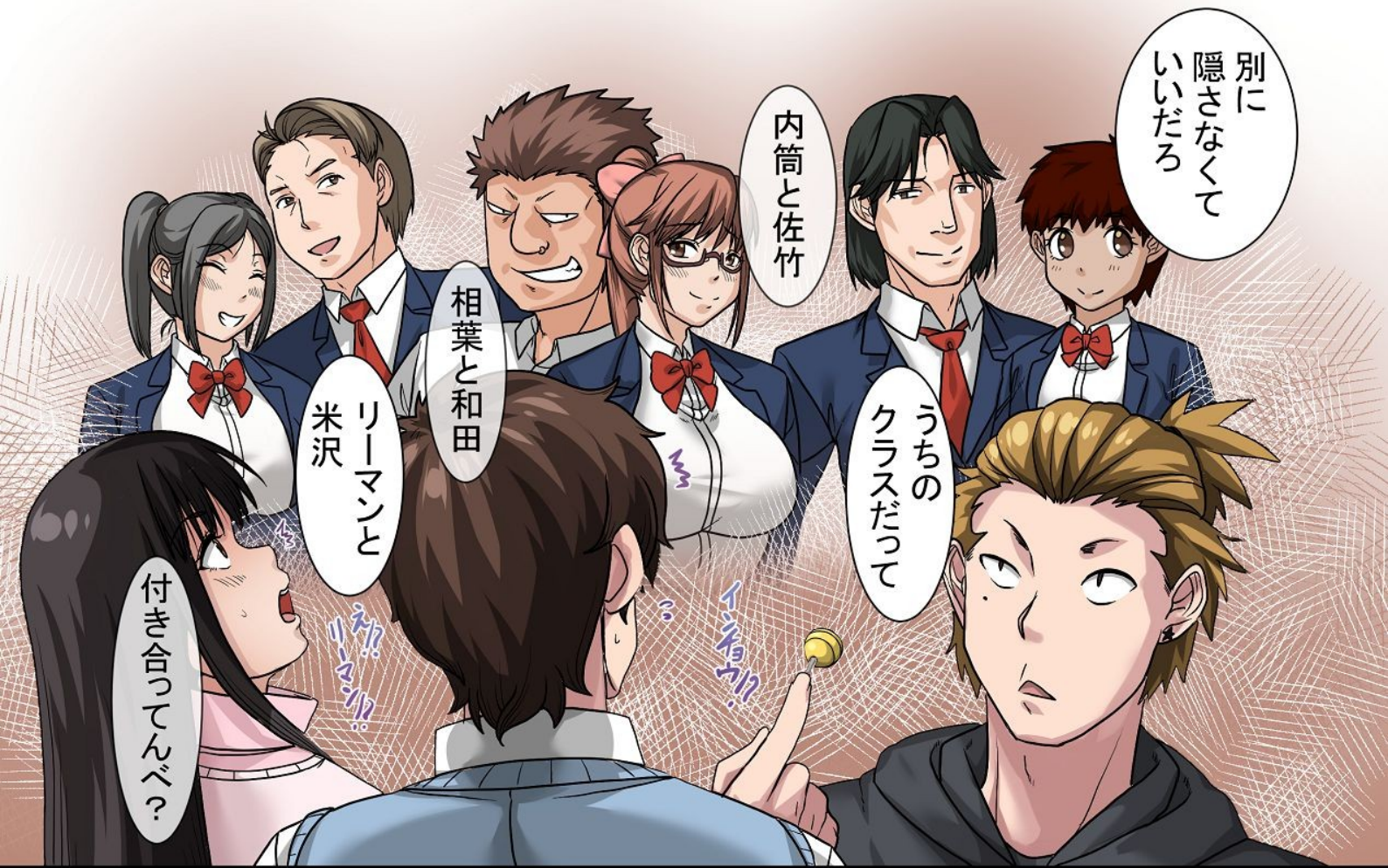
デートだ













けど...



俺は……
こんな奴のせいで
告白なんか……

こっくはく!!
こっくはく!!

いい加減に……

山下君もう
その辺で……

え〜マジで
こっくはく
はつきりした方が良くって〜

そんなこと
分かってんだよ……!!

むしろ
べたべたされて
迷惑な体だ!!

僕は
聖子より
好きな子がいる!

出来るはず
ないだろ!



妹おたいな
もんだよ

ア

かんちがい
するな!!

ア

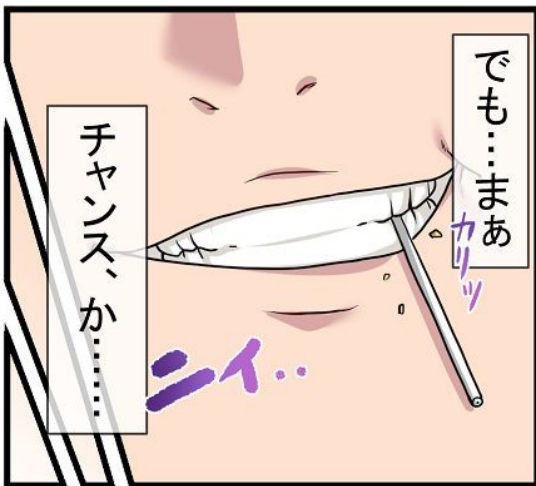
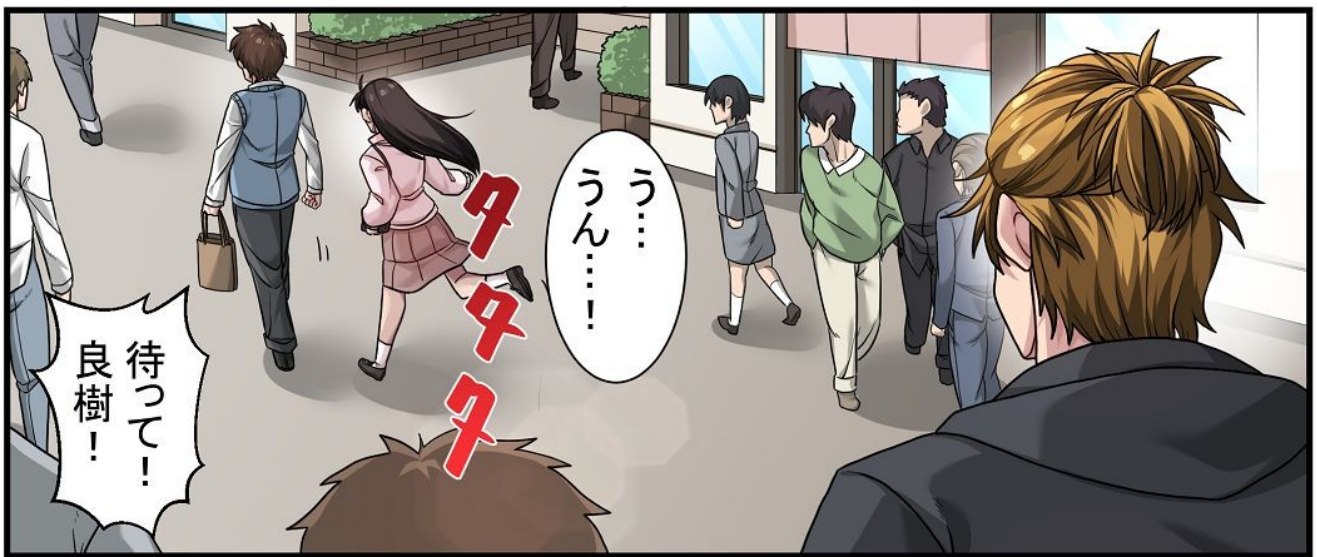
ア

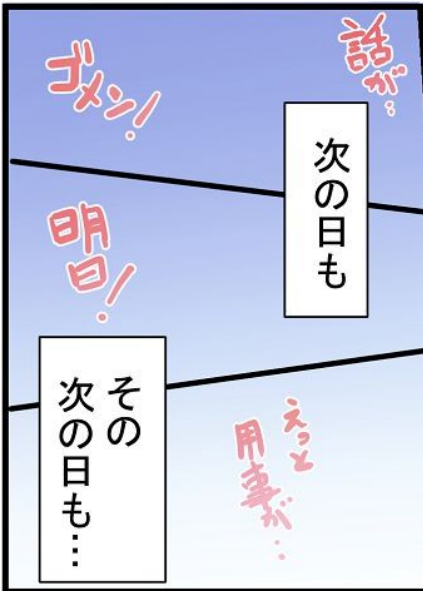
ア

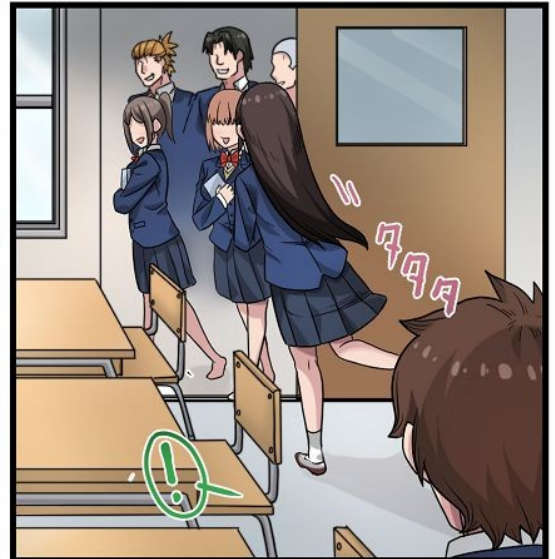
ア

ア..











それに…
山下の奴…

アハハ

✖

イイジャン!

もう!

コラ!

聖子と
近すぎないか…!?



モヤア…

ポッ

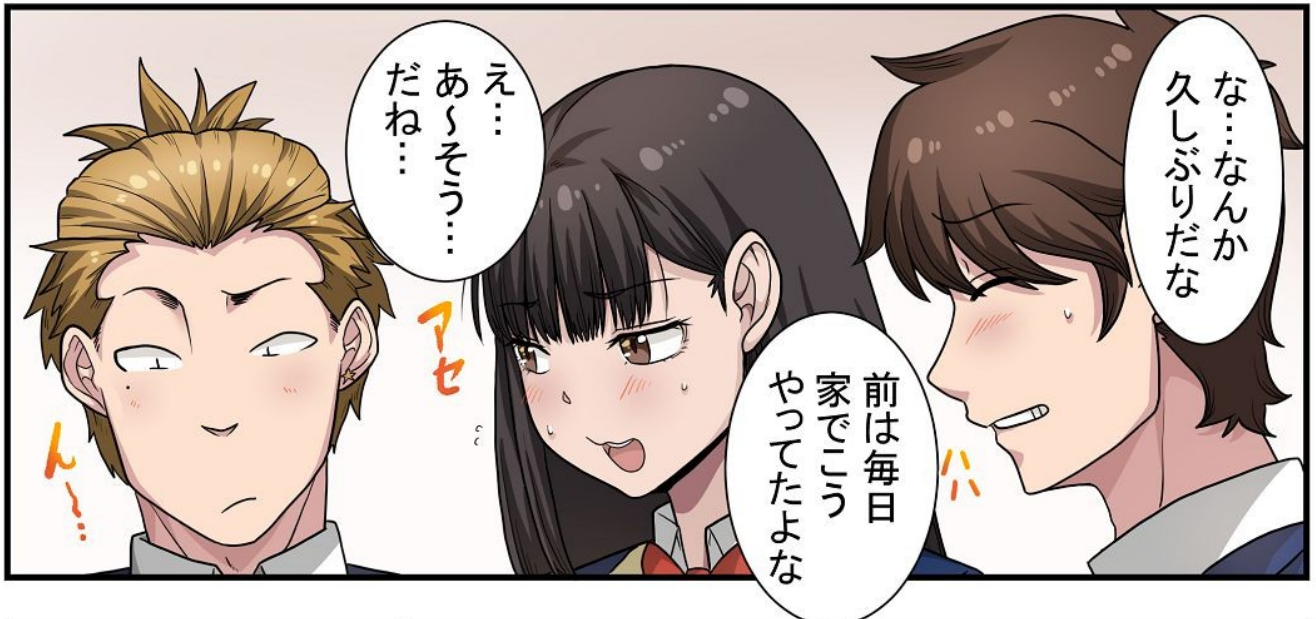
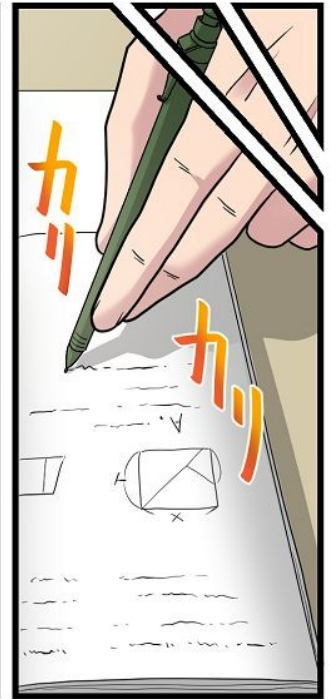
聖子も…
なんで
拒絶しないんだ?

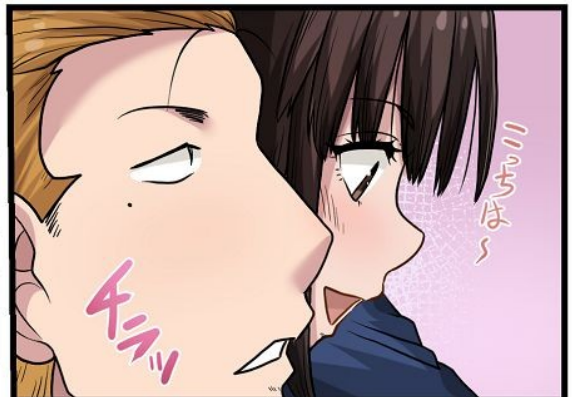


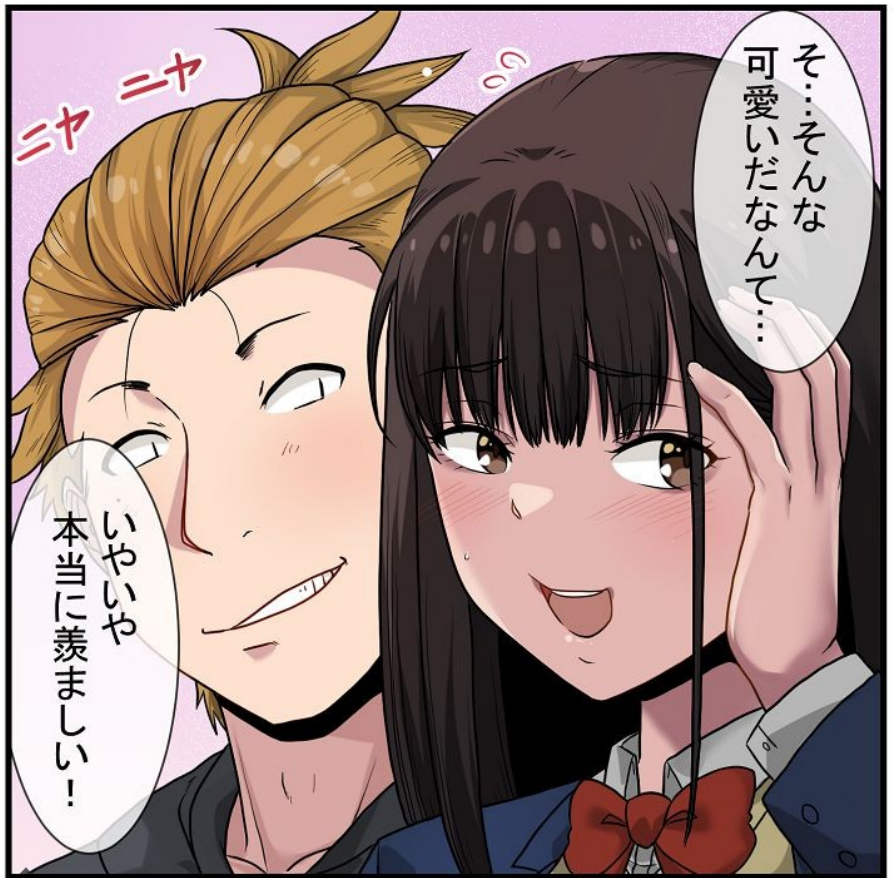
ギョッ

あんなに
馴れ馴れしく
触って…









ちよつとトイレと…
外の空気吸ってくる

あ…
ああ…

どうしたの？

ツ限界だ！

とは言葉…

この前の
当てつけか？

ボボボ…

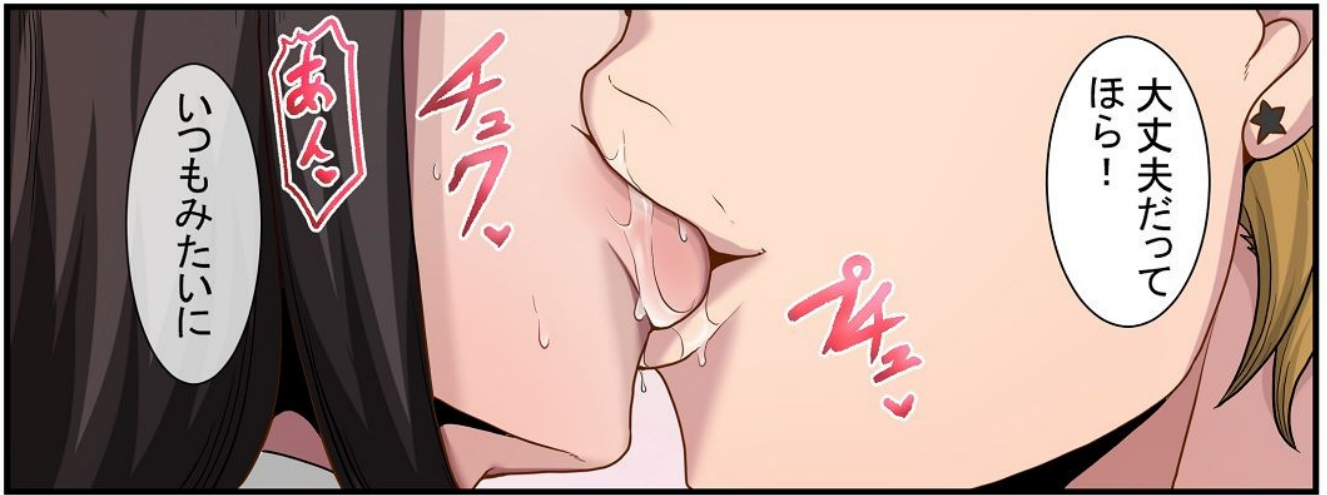
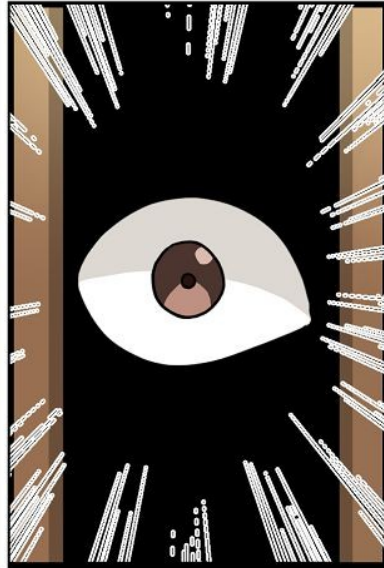
いつまで
あんな嘘に
怒ってるんだよ

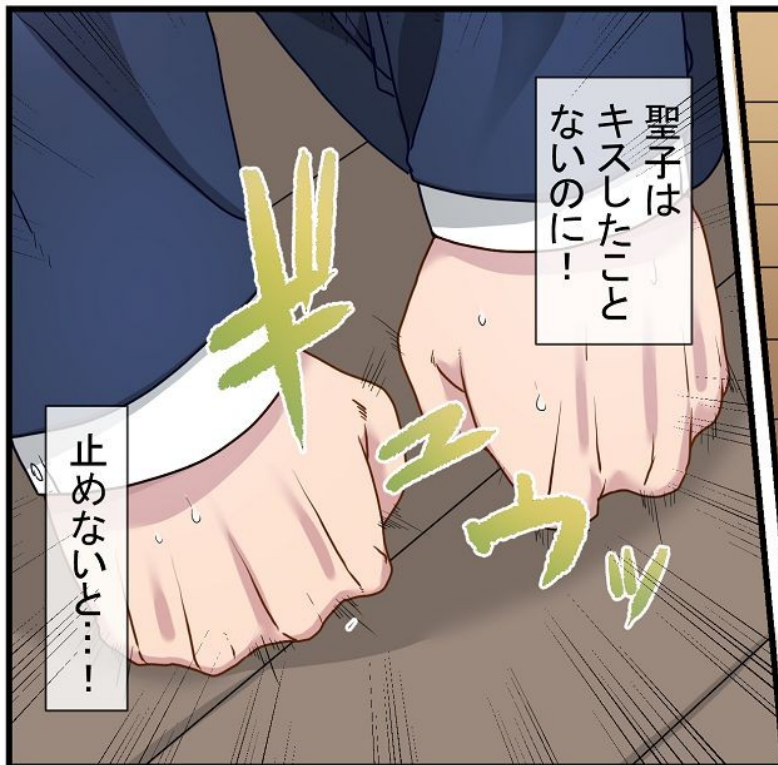
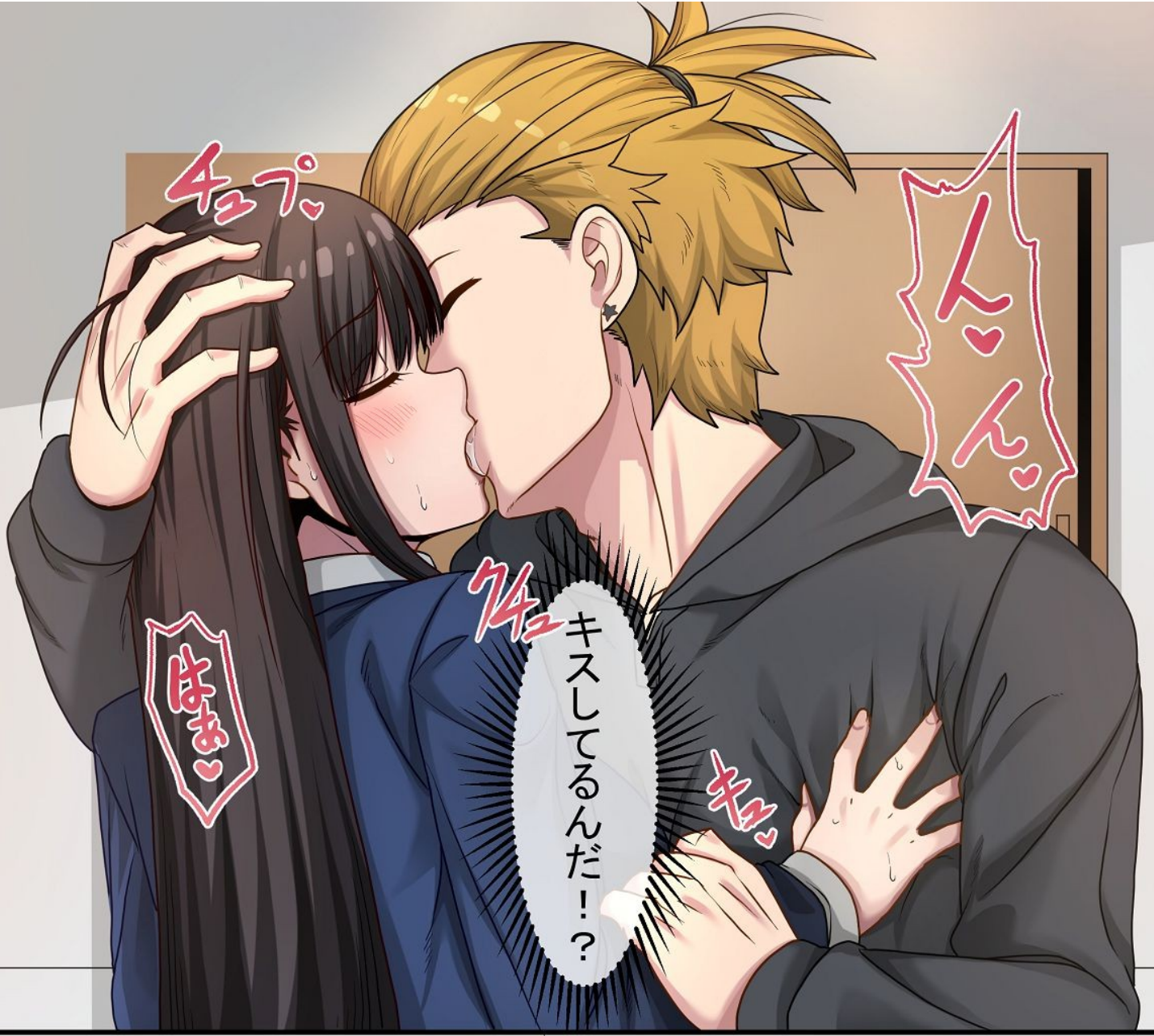
何なんだ
あれ…

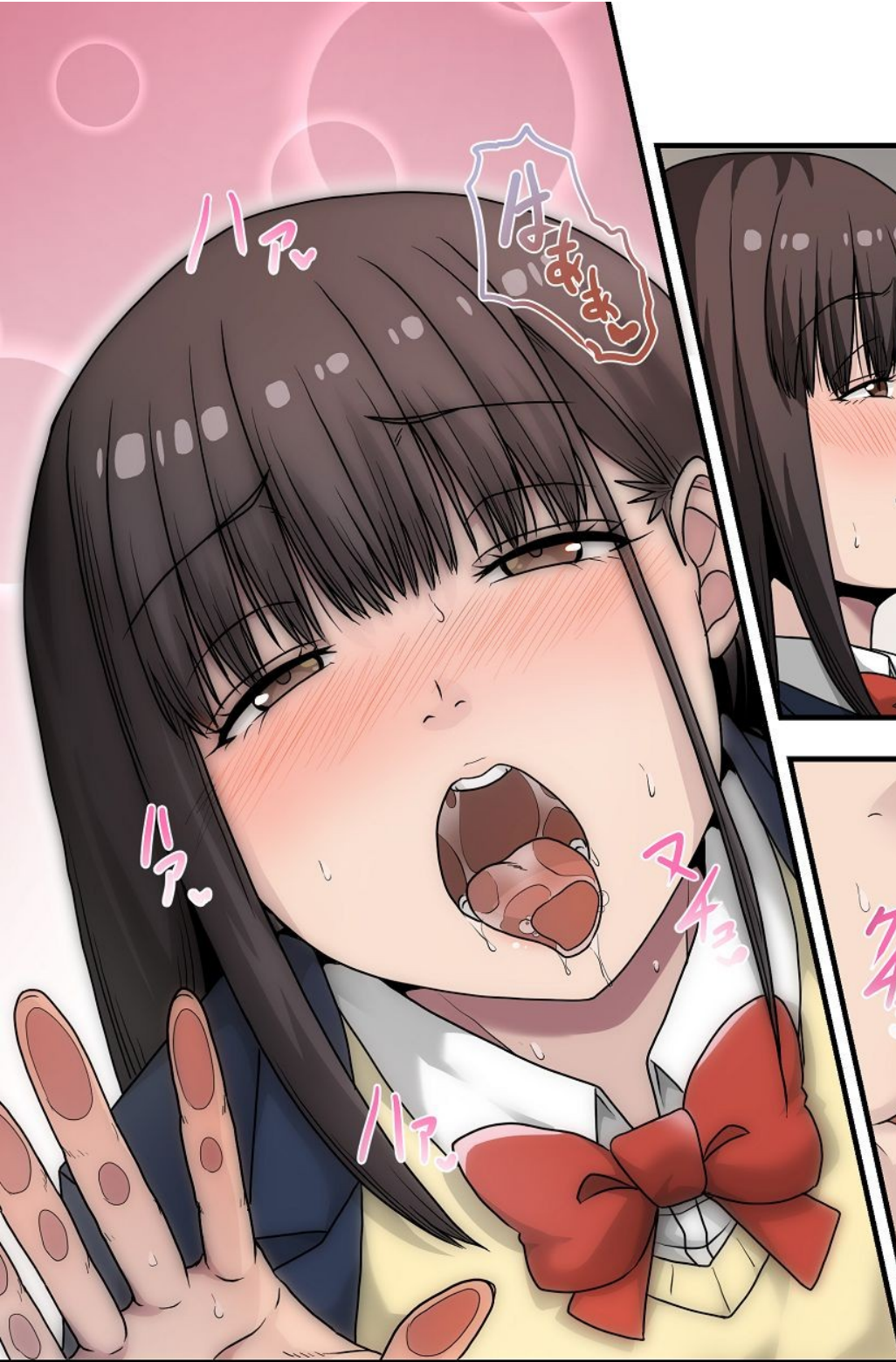
あつ
ちよつと…

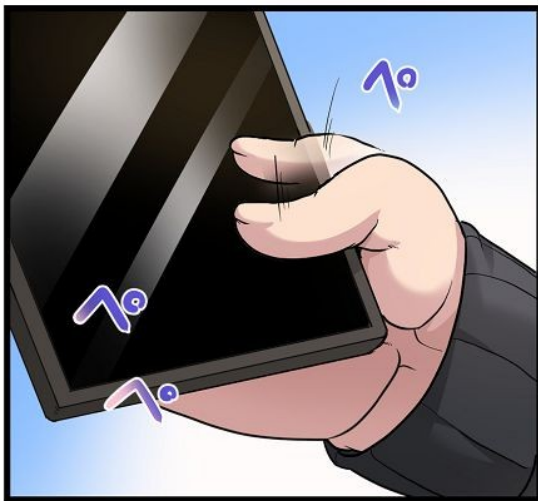
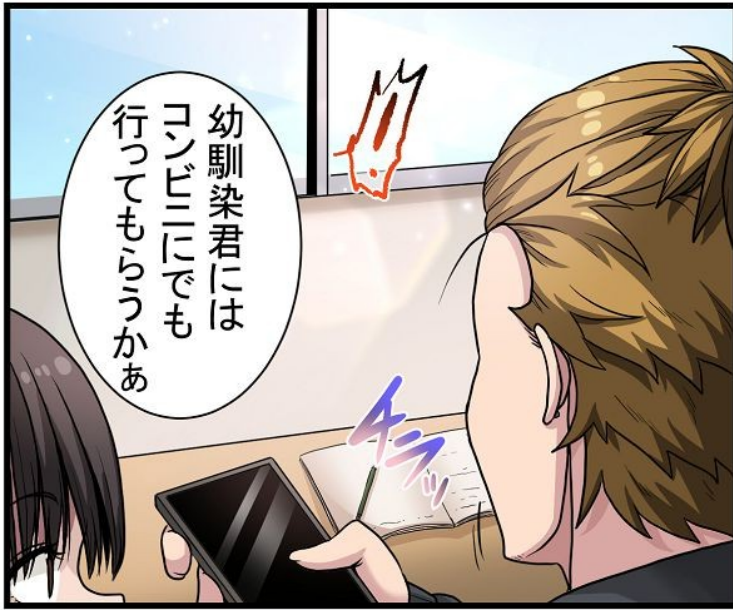
ちやんと
謝って
元通り…

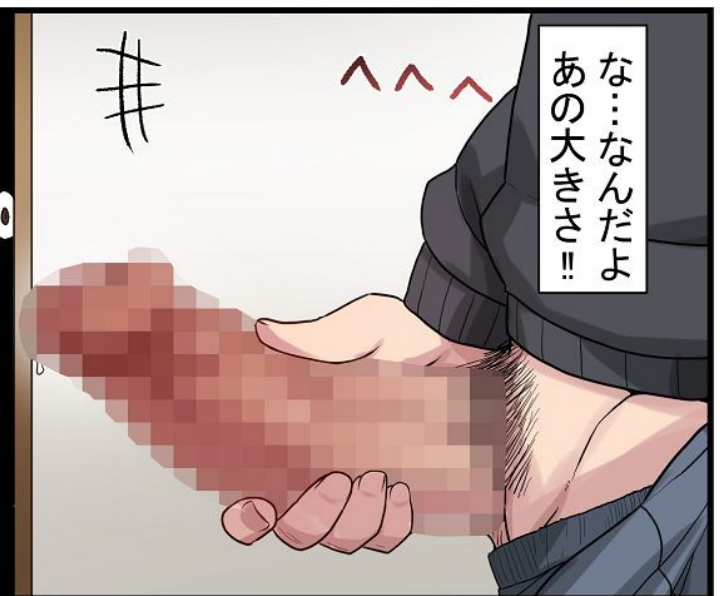
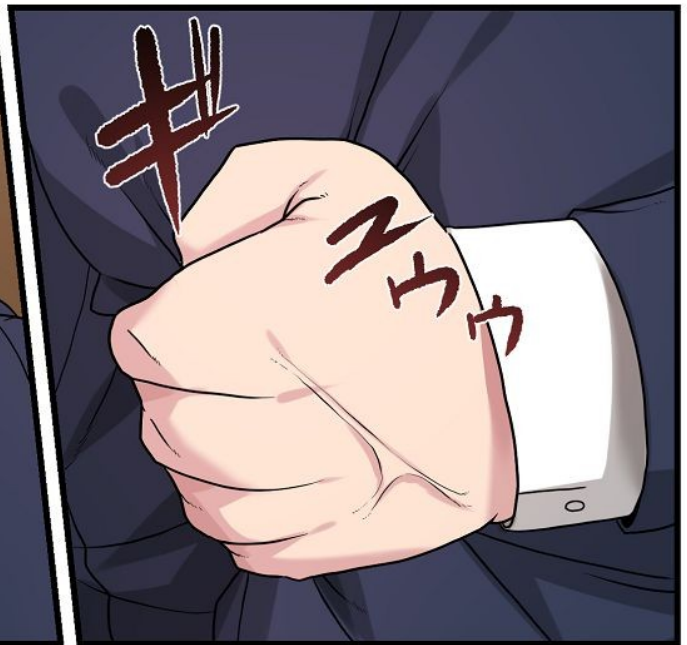
勢いとはいえ
ちよつと言いだ過ぎた
かもしれない













ほれほれ
ちゃんとしないと
痛いのは聖子だぞ？

うん…
うん…

んぐ…

グイグイ



学校でも…

毎日…

ンキ

トキ



へへ！良い顔に
なってきたな

だって…
築君のコレ
好きだからあ…

毎日毎日
学校でも
覚えさせたからな

ハァ

ハァ

ハァ



あの日…
嬉しそうに
食べていた…

同じ口で

おいしい!!!



山下なんかの
チンコを

んぶ

口にしないで
くれ!

ぺろ

ぺろ

42

42

42

42

42



うは！
聖子…
急に激しっ…！！



喉奥に
出してやる



今の言葉そんなに
嬉しかったのかよ



へへ！やっぱ
最高の女だぜ

全部！
全部飲め！
聖子！

ふっ

クク

ふっ

プハア..

ん

嘘だろ...

ぐ

ハア

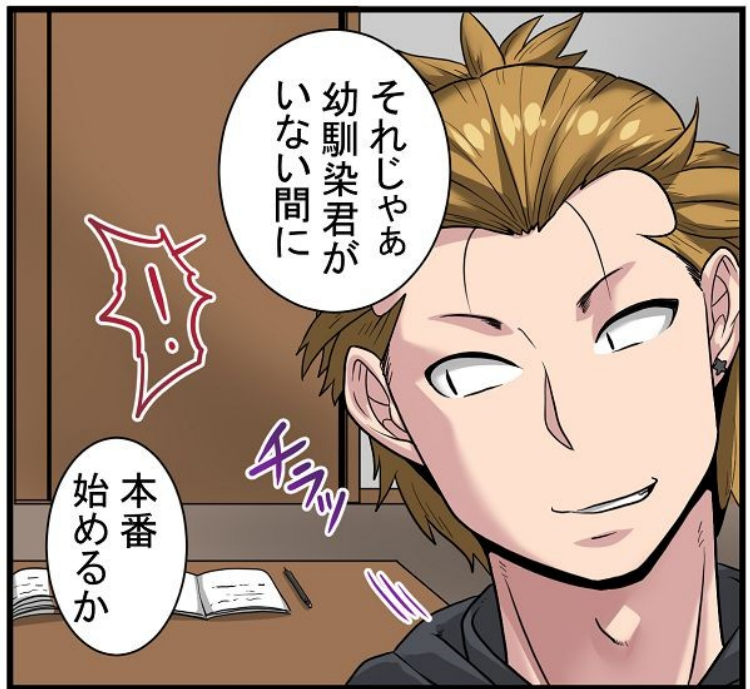
ダクン

聖子が
精液を
飲むわけ...





ほ…
本番…!!



それじゃあ
幼馴染君が
いない間に

本番
始めるか



カアア…

いいよ
築君♡

うん…

聖子の…
下着姿…

スッ

ズル

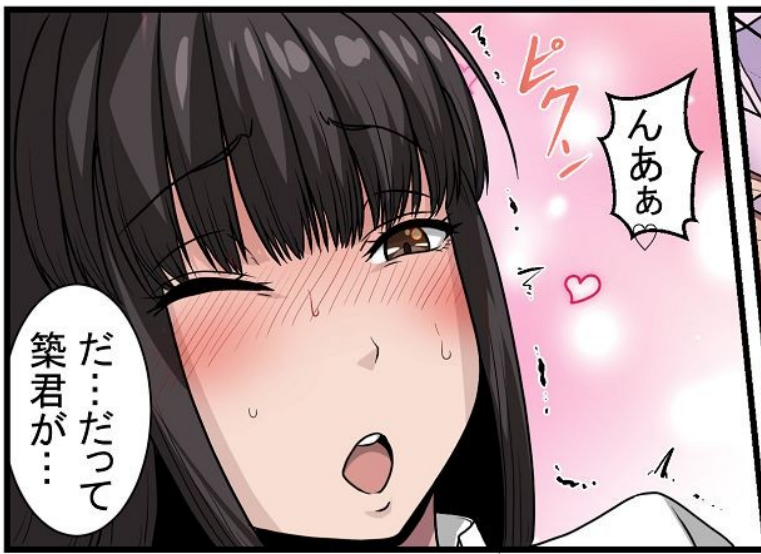
スッ

ズル



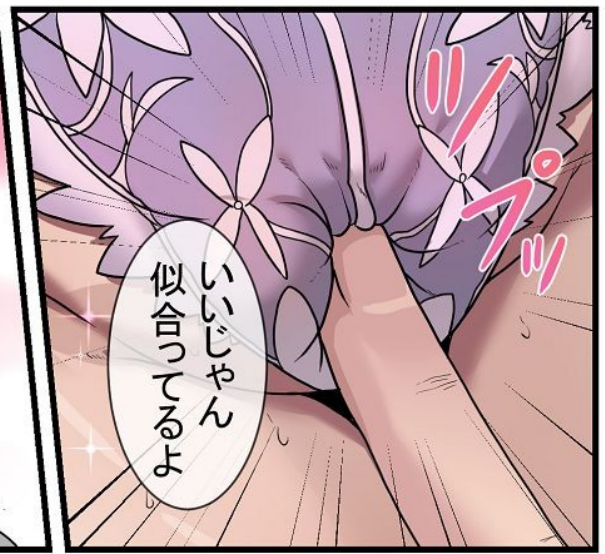
へえ
言いつけ
通り

この間買わせた
エロいの着て
来たんだな



んああ

だ…だって
築君が…

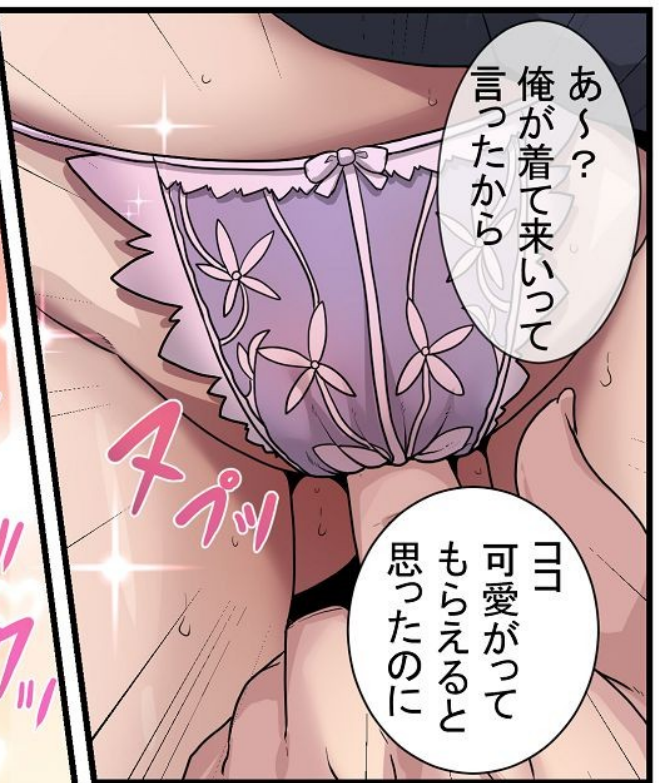


いいじゃん
似合ってるよ



アイツが居て
ガツカリ
しちゃったんだ？

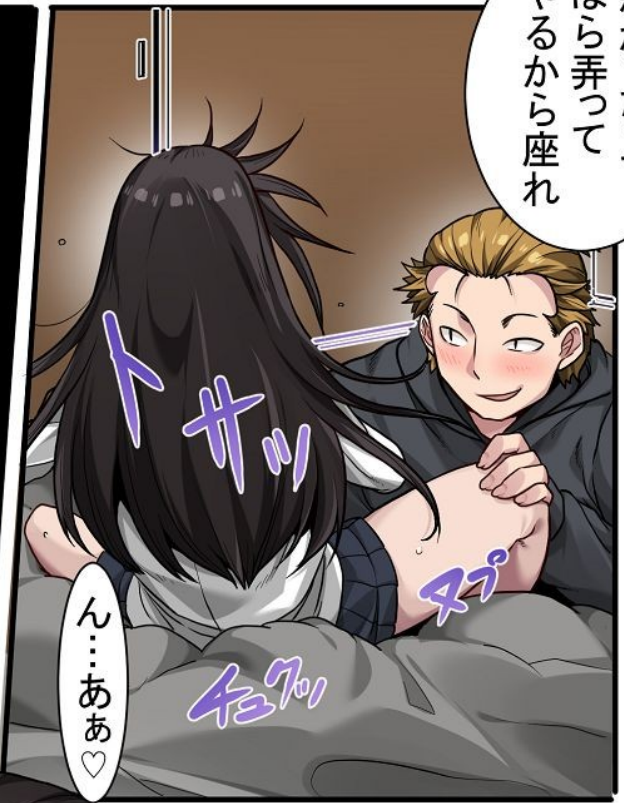
あ…ん♡
い…意地悪
言わないでえ…



あゝ？
俺が着て来いって
言ったから

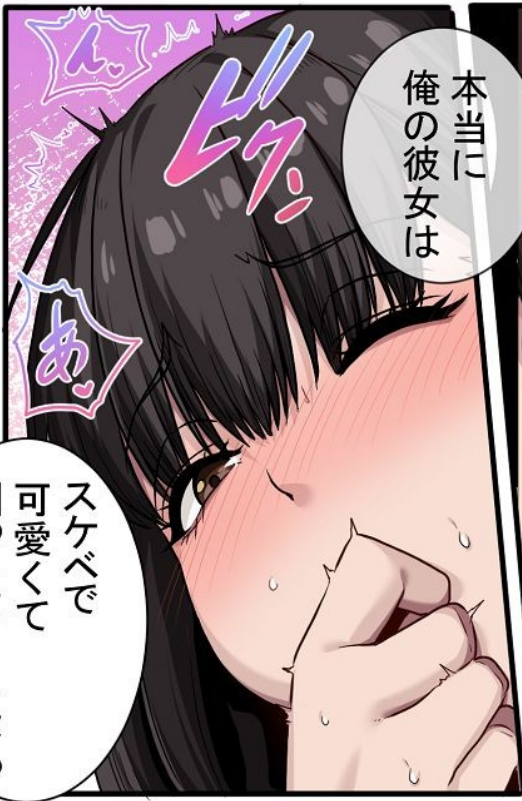
コッ
可愛がって
もらえると
思ったのに

悪かったって
ほら弄って
やるから座れ



ん...ああ♡

本当に
俺の彼女は



スケベで
可愛くて
困っちゃうよなあ

はは!
スケベって言われて
感じてんのか?



ち...ちがうよ
そっぢじゃなくて

可愛いとか私...
言われ慣れて
ないから...

嬉しくて...



聖子は
スケベな最高の
俺の彼女だ!!

聖子は
可愛い!

聖子は
良い女だ!



何度でも
言ってるよ

ああ...♡



ほら!
スケベな聖子に
指追加だ!

ん

ああ

グワッ

ん



ダメえ…
いわないでえ

キ
ツ



なんだよ
そんなに彼女呼びが
嬉しいのか？

いつもより
熱々でキュウキュウ
締め付けるじゃねえか

ん

あ

ア

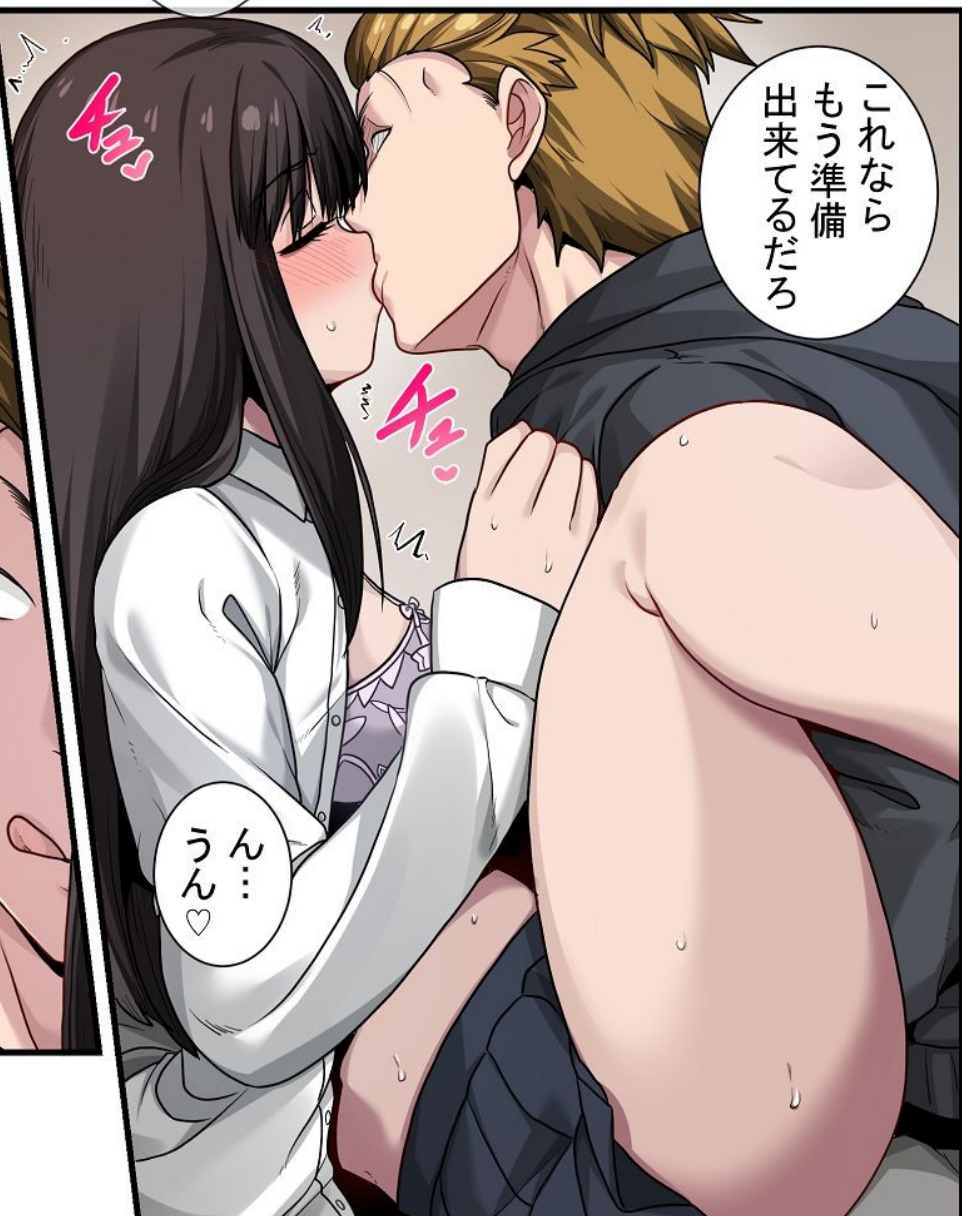


じゃあもつと気持ち
よくしてやつから

ア
ツ

いつもの
やれよ

ポ
ッ



これなら
もう準備
出来てるだろ

うん…
うん♡

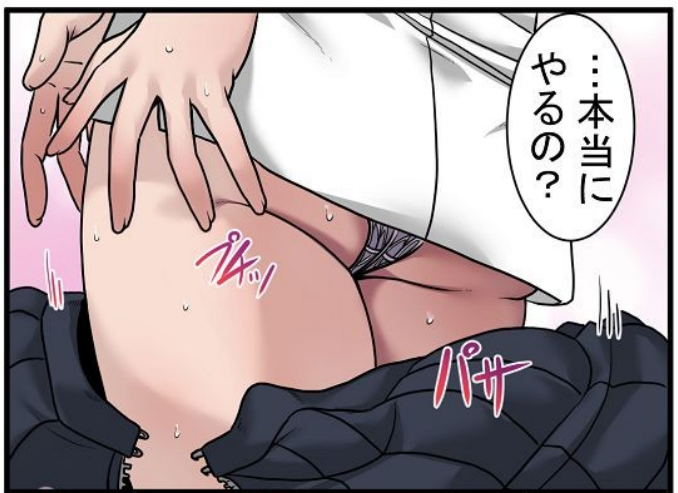
ア

ア



いいじゃん
俺あれめっちゃ
好きなんだよ

俺のもんだぞ〜！
って感じが
最高なんだよ



…本当に
やるの？



も…もう
あれ恥ずかしい
んだよ？



も〜
しようがないなあ
築君は…

え…と今から
山下築君の
彼女である

五十嵐聖子のオマンコを
オチンチンで
いっぱい可愛がって
気持ちよくしてください♡

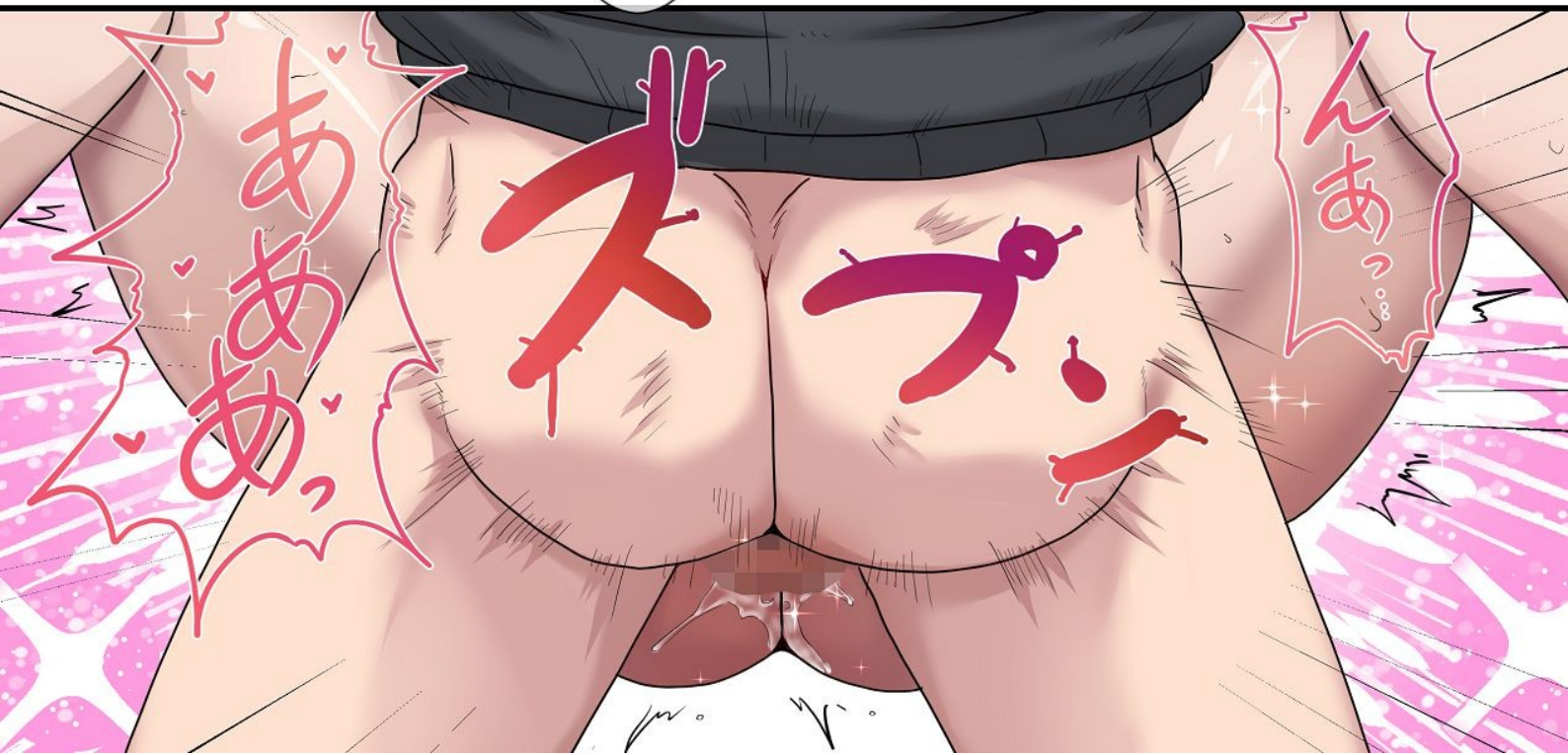
ハアアア..

ハア..

グキキ..

グパア..

トオ..



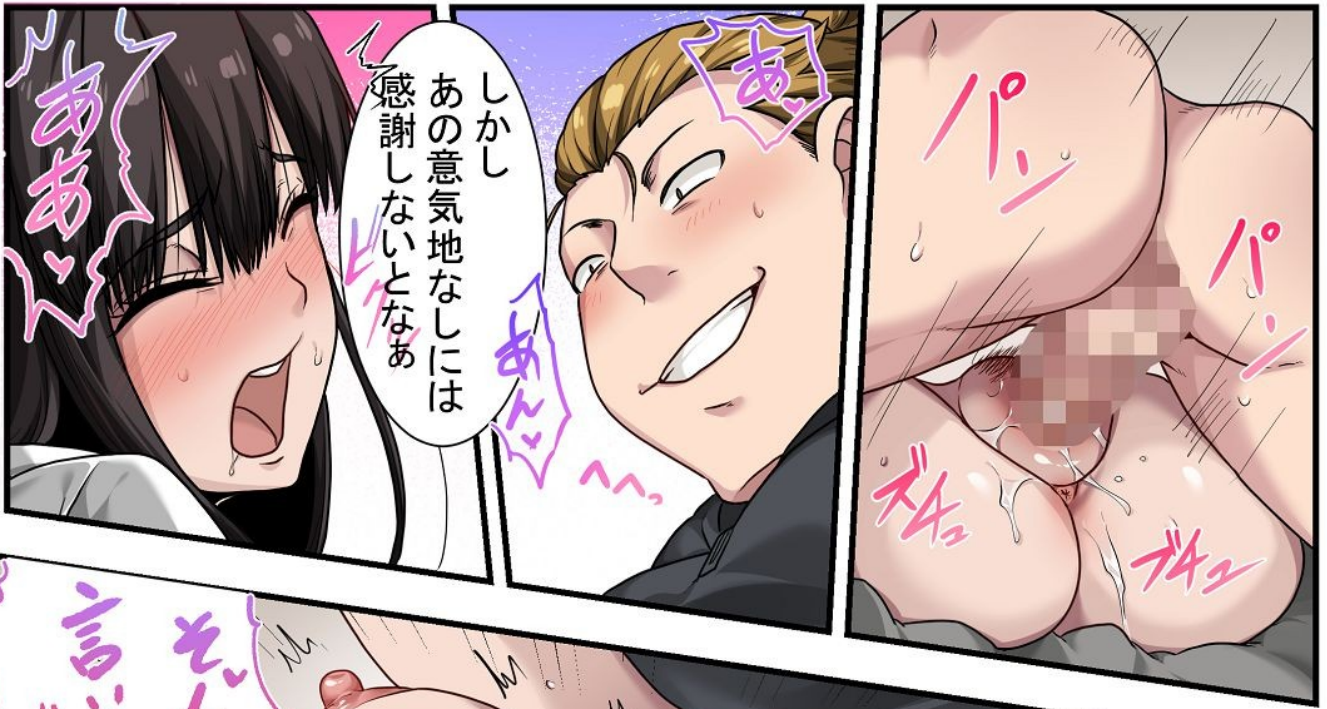


聖子もなんで…
あんなに簡単に
言う事を…



く…聖子を
あんな…

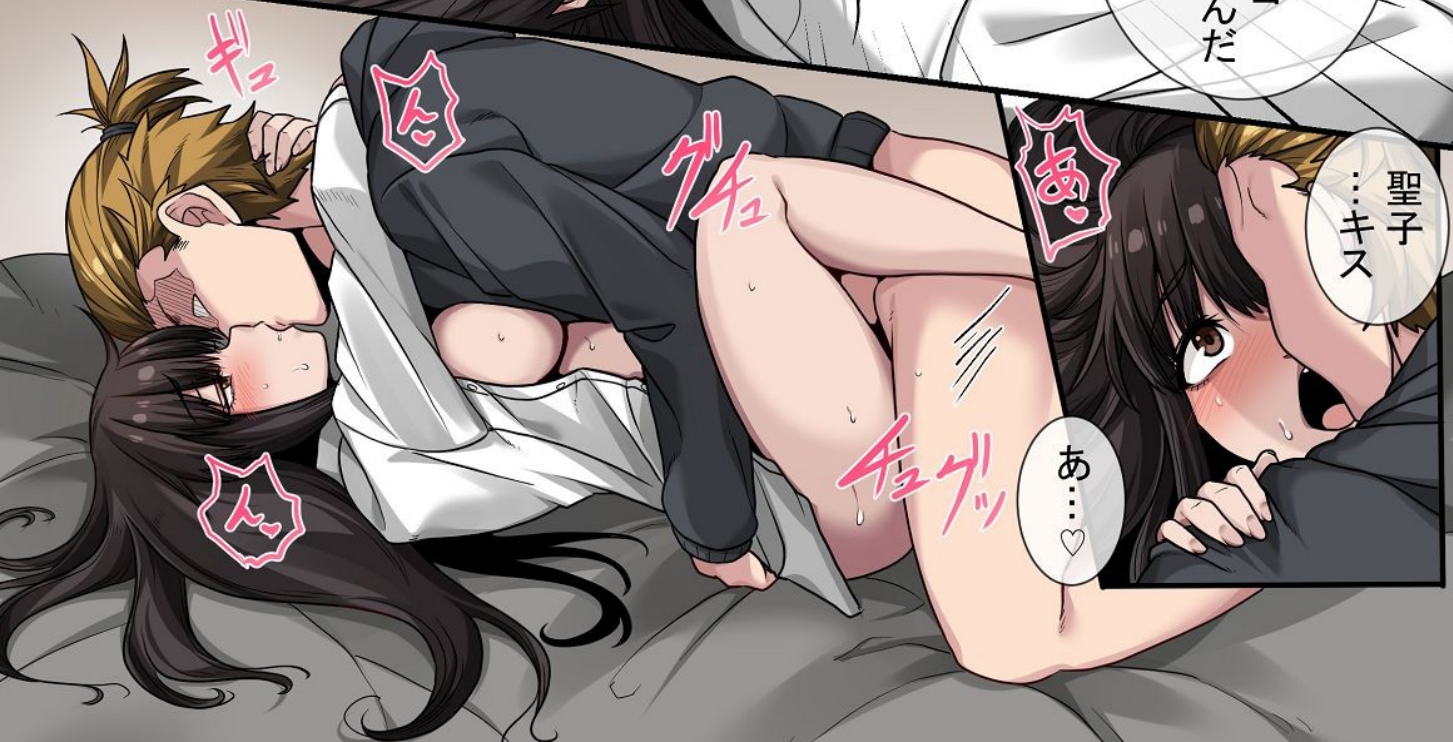
玩具みたいに
面白半分で…



しかし
あの意気地なしには
感謝しないとなあ

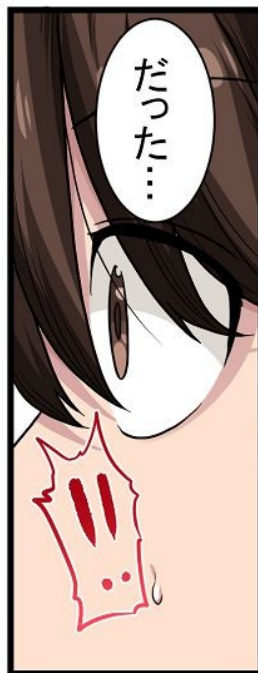
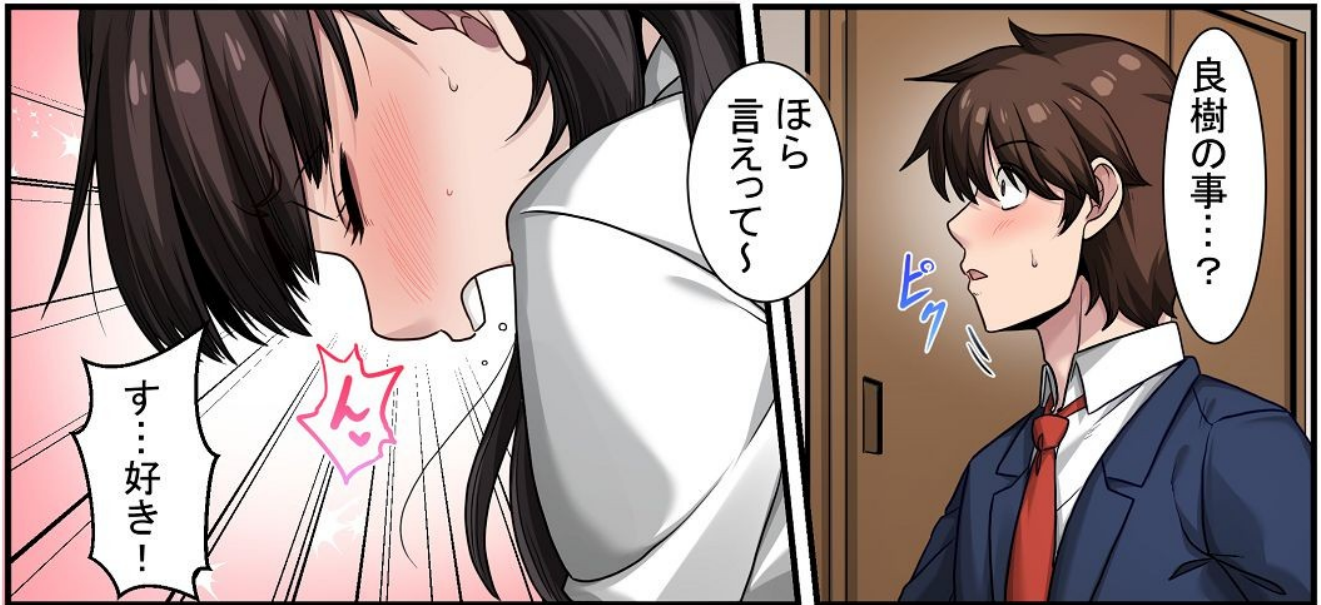


こんな
最高のマンコ
使い放題なんだ
もんなあ



聖子
…キス

あ…♡





で…でも
幼馴染で…

ずっと
一緒だったから…

ん



私もう
わかんなく
なっちゃって

本当は…
本当に家族みたいな
好きだったのかも…って

ん

ん

ん

ん

あの時良樹に
「勘違いするな!」って
言われて

私も勝手に勘違い
してたのになって!

勝手に良樹の
彼女みたいな
顔して...!

深

あ

ずっと一緒だと
思ってた...

あ

あ

違う...
違うんだ...!

あ





辛かったなあ
聖子…
可哀そうに

ああ…
築くうん♡

悪かったなあ
思い出させちまって…

ん♡

あ♡



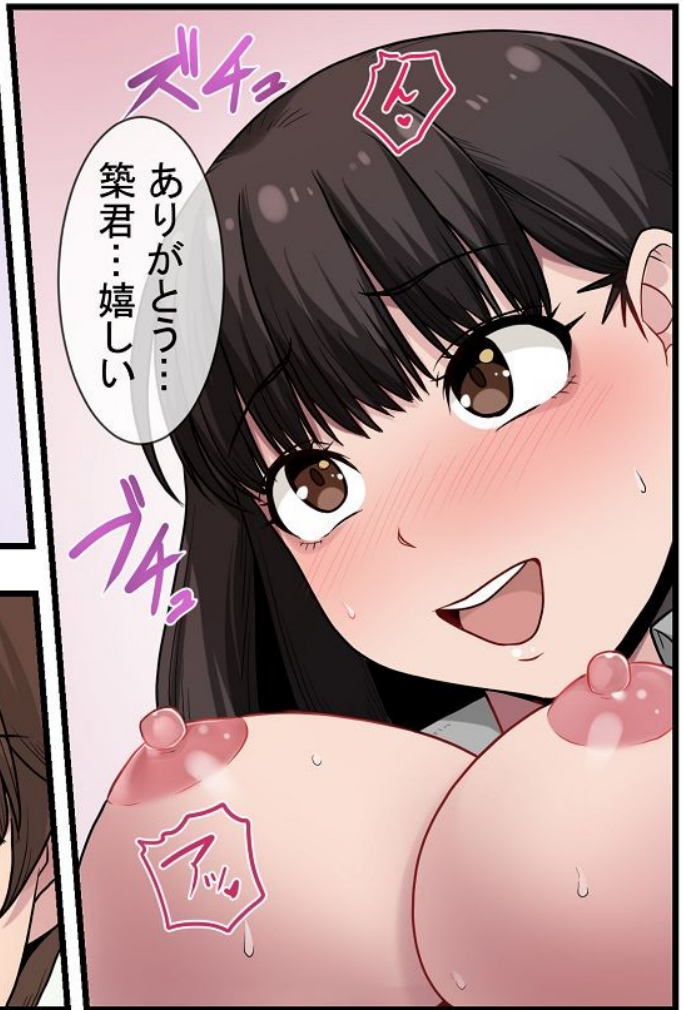
俺なら
絶対聖子を
幸せにしてやるぞ!

こんな風に
…な!

んぐう♡

グ

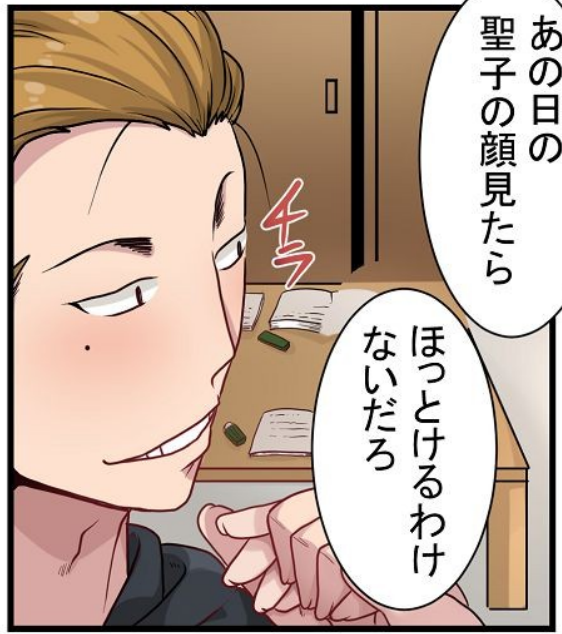
グ





古谷のやつ
バカな事言った
もんだよ

…そうだ…



あの日の
聖子の顔見たら

ほっとけるわけ
ないだろ

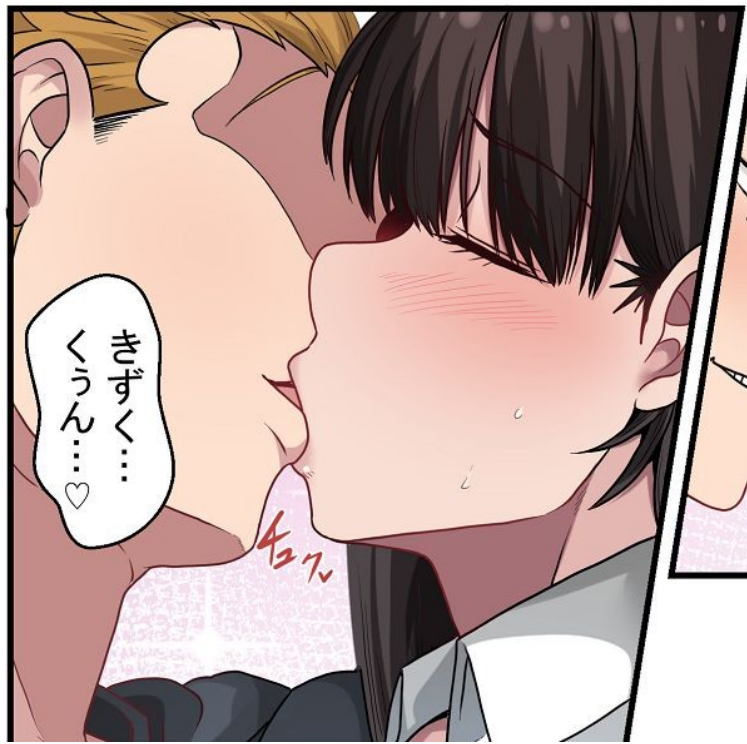
キラ



聖子なら
離れないからって

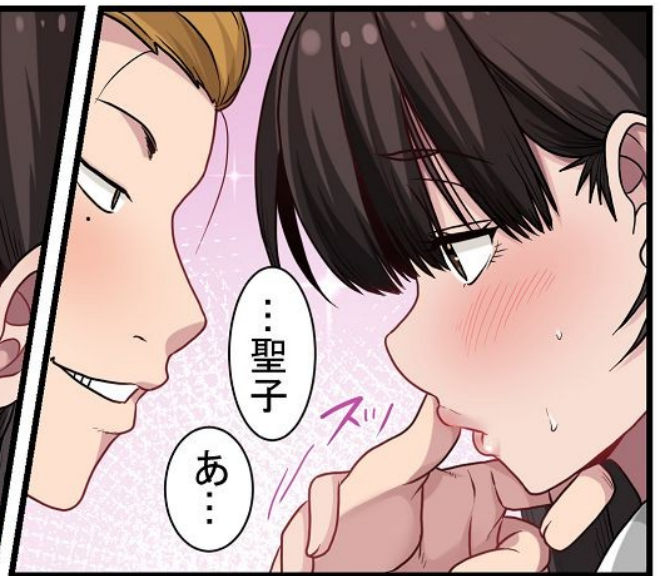
俺が
バカだったんだ

傷つけて
悲しませて…



きずく…
くうん…♡

きゅん

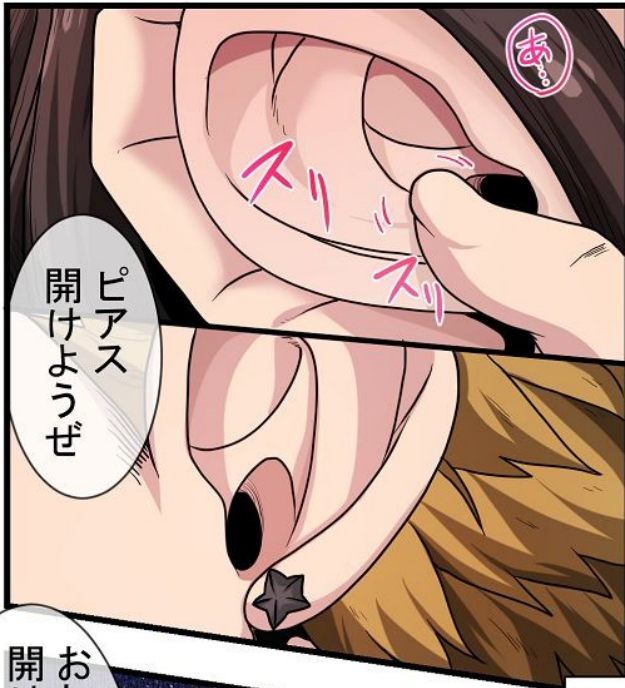


…聖子

あ…

スッ





ピアス
開けようぜ



そうだ
この可愛い耳に



おしやれの為に穴を
開けるなんて
ありえないよ!

聖子は
そういうの
絶対しない!

ないない...
親に貰った
大事な体だよ?

ピアス?



大丈夫...

...だって!



え...
え...
ええ...

ピアスは...
怖いよお...



ちよつと
チクツと
するだけだって！

アッ

アッ
アッ

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ



で…
でもお…

アッ

ん

パッ



一目で
分かる様に…
な？いいだろお？

ハッ

ハッ

お揃いだぜ？
聖子が誰の
ものなのか



断る...よな?
聖子
言っただけだろ.....

昨日の
ドラマ見た?

あのヒロイン
ありえないよ!!

ほいほい
何でも言いなりに
なってさ!

ドキ

ドキ



も...もう
しょうがないなあ...

トーン

ハッ



私ああいうの
大っ嫌い!

キラッ

私嫌な事は
ちゃんと嫌って
言っちゃうんだから!!

ハッ



ハッキリ
断れよ！聖子



お揃いの
ピアス…

!?

考えとく…

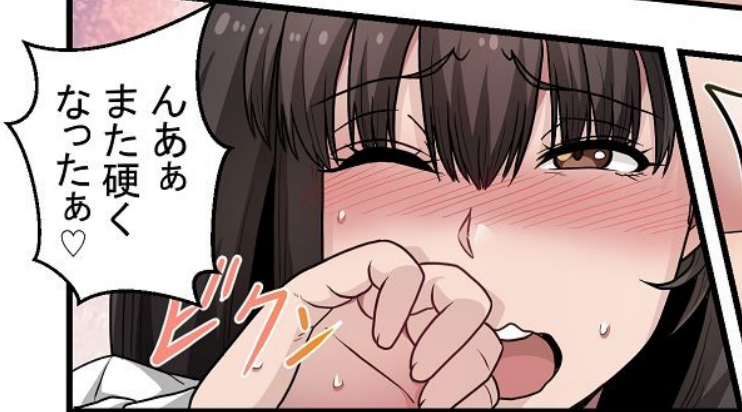


聖子が
変わっていく…

はは！
おっけえ！

ぜってえ
似合うぜ！
聖子

アイツの
好みの女に…



んああ
また硬く
なったあ♡



アッ

アッ

キョウ

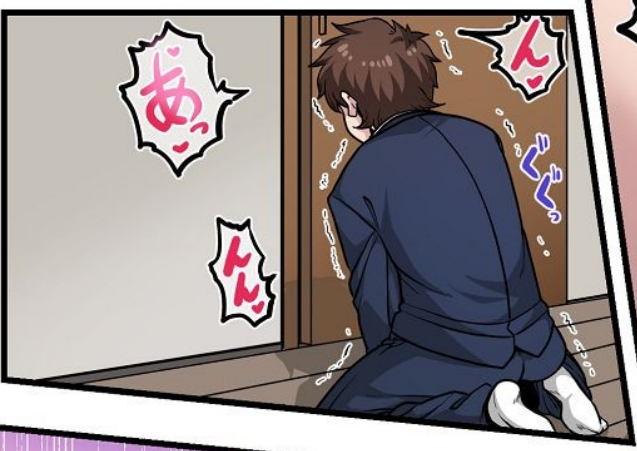
嬉しいぜ
聖子！

あっ

ああん

キュッ

んああ！
まだ開けるって
言ってるのよ♡



もう決定だよ！
どうせ俺の言う事

パッ

断れねえだろ？

あっ

ビグッ

ん

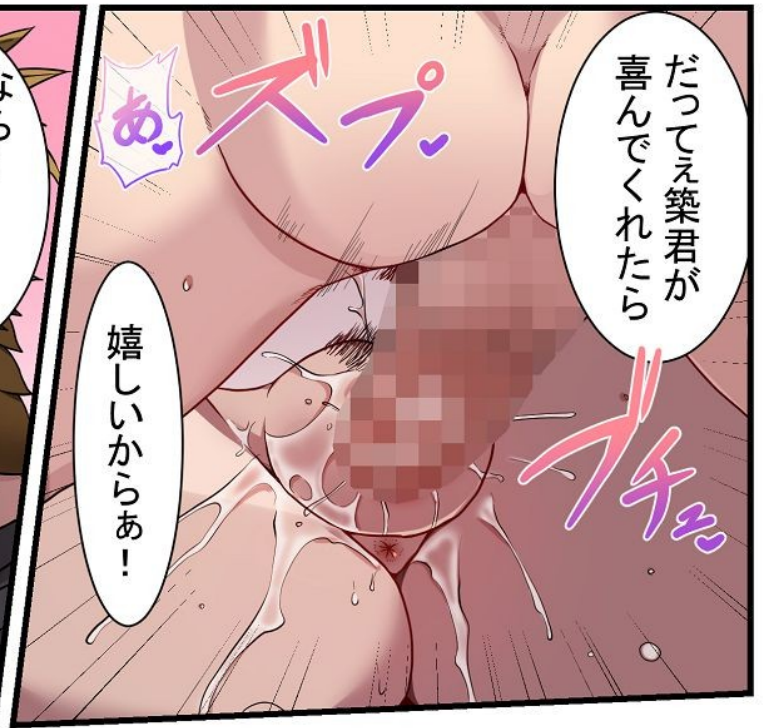
ああん♡
そう…
ただのお♡





なら...
もう一つお願い
聞いてくれよ

古谷とのこと
前みたいに戻せよ



だってえ築君が
喜んでくれたら

嬉しいからあ!



ど...どうして
急にそんな事?

え?

他の男の子と
ベタベタして
嫌じゃないの?



心配すんなって！

あっ

グイッ



他の男子…

僕はもう…
他人なのか…

ビクッ



んああ

そもそも
お前はもう…

俺のデカチン
以外じゃ

お奥

どうせ
気持ち良くなれや
しねえんだよ

ビクッ

グイッ

グイッ

ビクッ

だってもう
古谷はただの
幼馴染なんだろ

ハア

ん

あ

アイツ最近
ポツチ気味だし
可哀そうじゃん？

だから聖子が
前みたいに
相手してやれよ

ん：
築君が
そう言うなら

レ
イク

チュ

ハア

やっぱり
優しいんだね
築君…

キュカン

ハア

ハア

あん

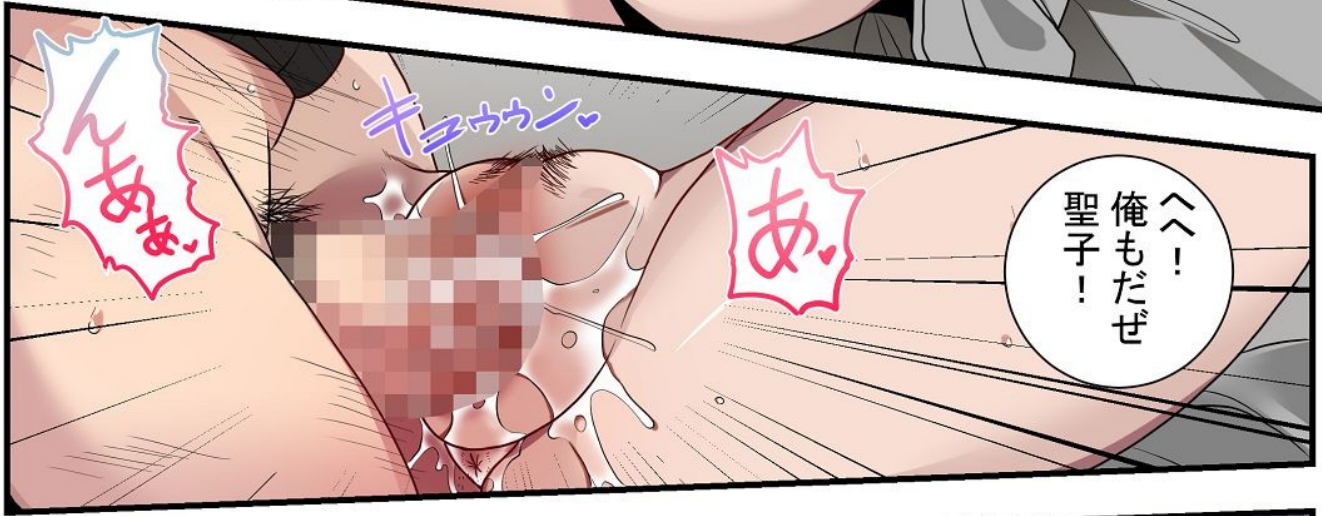
グ
チュ

チュ
グ

パ
ン

パ
ン

だろ？
へへ、すげえ
締め付けじゃん！





ドク

ドク

ながかあ!
なかにいっぱい

ちよつだあ
いっ

ドク

ドク
ドク

グ

なんで...

Φ
いっぱい

ああ...

ドク

ドク

ドク

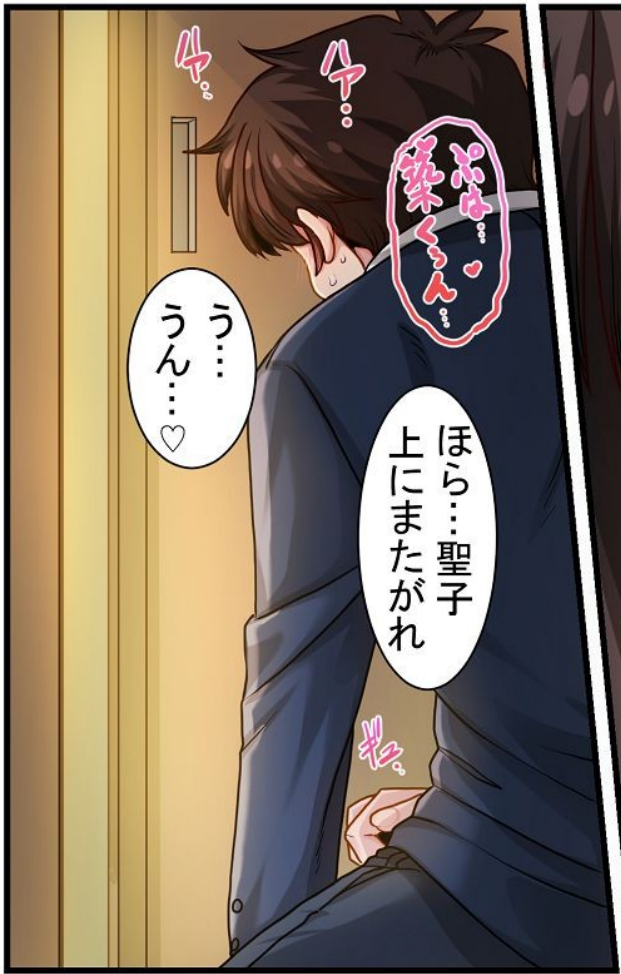


あんな奴に
中出しされてるのを
見せられて…

うぐう…



なんで…
僕は



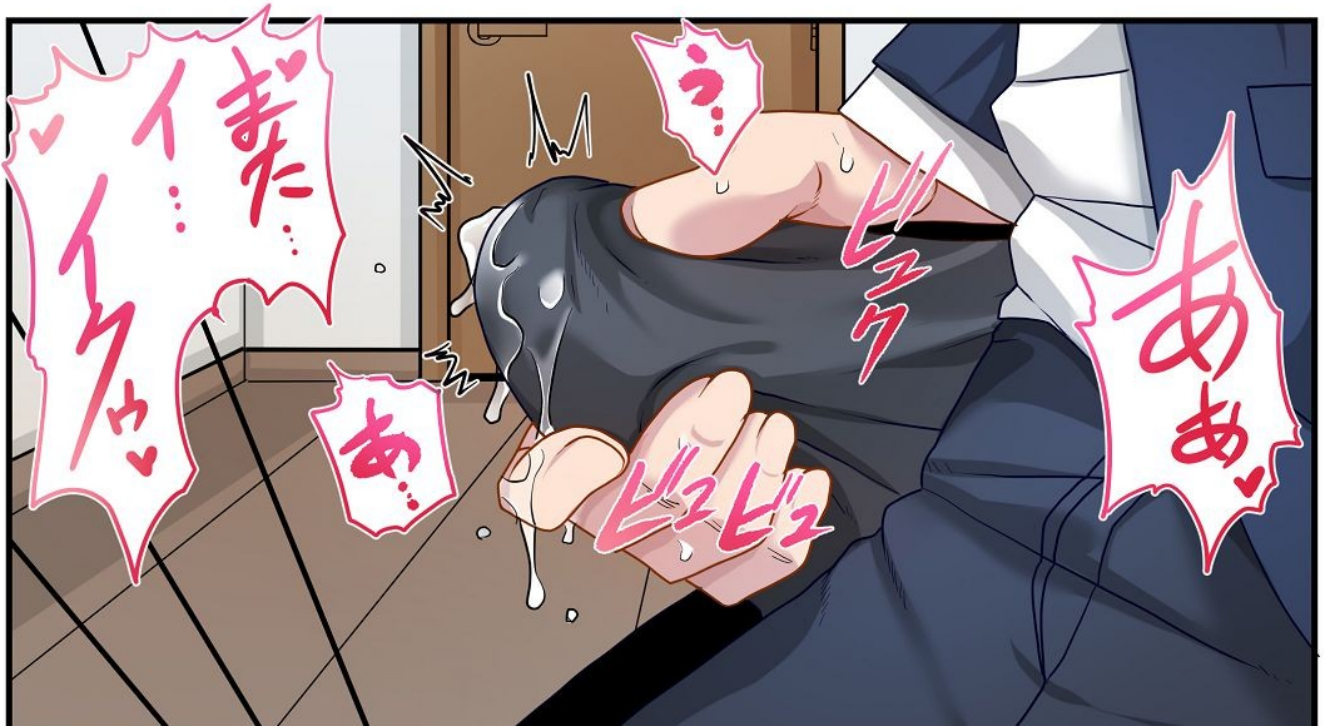
ほら…聖子
上にまたがれ

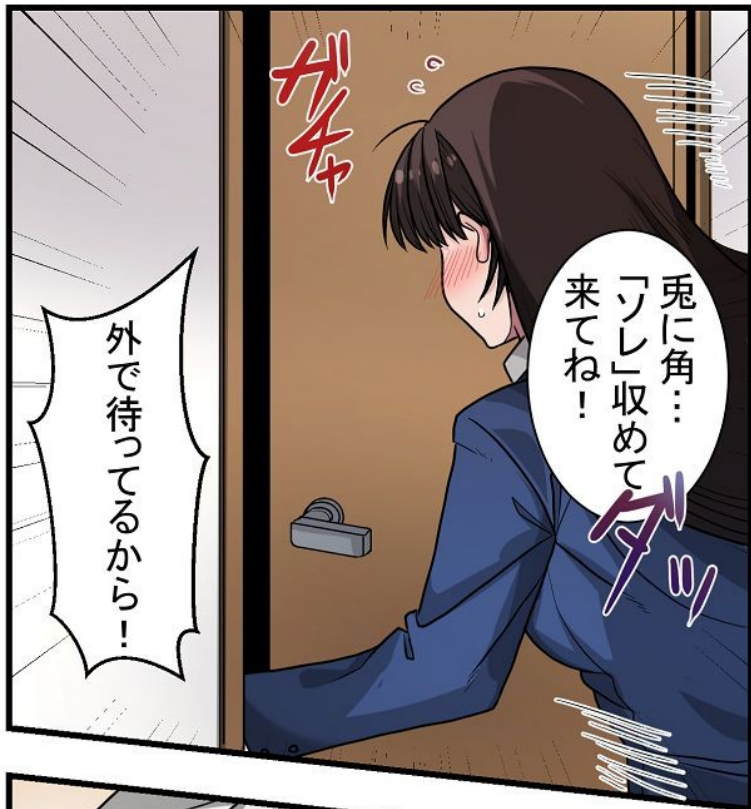
うん…
うん…♡



最悪なのに…

二人から…
目が離せない…







あ…そうだ

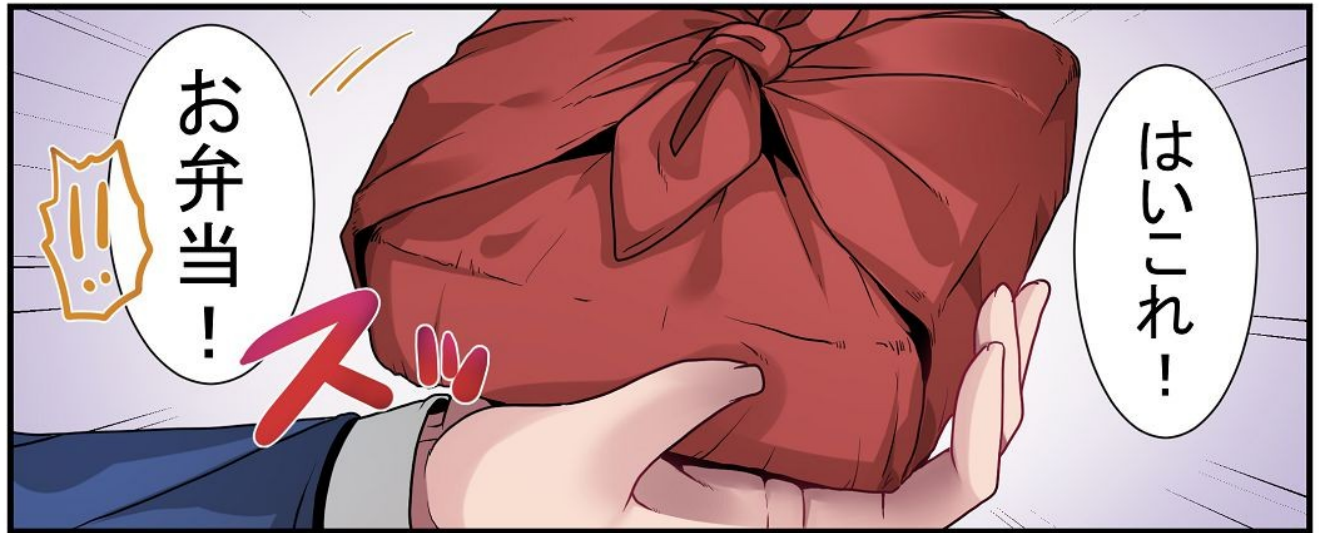
ガサ

ポリ



ご…ごめん…
お待たせ

あ…
うん…



お弁当!

はいこれ!

スッ



え、うん…?

アセ

それと…
卵焼きの味…
変えちやってるし…



うわあ!
ありがとう!
嬉しいよ!

も…もう!
大げさだよ!

アセ



その後も
今まで通り

他愛ない話を
しながら登校した

それです



まるで
昨日の事が

夢だったかの様に
自然にふるまう
聖子…

んちゅ♡

パンッ

ドク

ドク







そんな
怖い顔すんなよ

お前が
ただの幼馴染だって
言ったんだぜ？



なあ？

ポッ



聖子を
何だと思って…

コイツ…

カア..



ふざけんな！

おおっと…



まあ俺の
彼女だけど…

おさわり程度なら
目をつぶって
やるぜ？

…また自分の慰みに
「使って」も良いぜ





俺にはもう

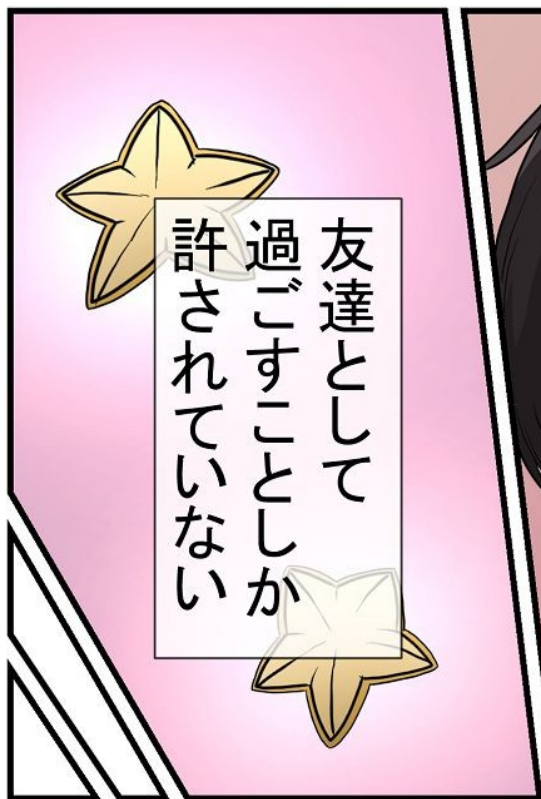
山下、
やめろよお！

きたね、ぞ
聖子！

山下の
言いつけ通り

良樹は私の
味方だもんねえ、だ！

幼馴染で
いてくれる
彼女と



友達として
過ごすことしか
許されていない



アハハハッ
良樹！
ありがとう！